平成27年度

市単独事業 汚水処理構想策定業務

平成28年３月

阿 波 市

【 目　次 】

第1章　総　　則

1.1　目的 ---------- 2
1.2　基本構想の策定 ---------- 2

第2章　基礎調査

2.1　本市の位置及び姿勢の概要 ---------- 4
2.2　自然条件 ---------- 4
2.3　人口の現況 ---------- 4
2.4　屎尿処理の現況 ---------- 16

第3章　汚水処理計画諸元

3.1　汚水処理施設の整備に関する基本方針 ---------- 18
3.2　汚水量原単位 ---------- 18

第4章　汚水処理基本構想

4.1　汚水処理基本構想の検討内容 ---------- 20
4.2　集合処理区の検討 ---------- 20
4.3　集合処理区の接続の検討 ---------- 23
4.3.1　検討対象施設及び費用 ---------- 23
4.3.2　処理区の接続検討概念 ---------- 23
4.3.3　接続検討に用いる諸元 ---------- 23
4.3.4　各処理区の接続の検討 ---------- 25
4.4　適用事業の概要 ---------- 32
4.5　概算事業費の算出 ---------- 39

第５章　様式によるまとめ ---------- 41

第1章　総　　則

1.1　目的

私たちの日常生活は水洗トイレ、風呂、台所など水を利用することで成り立っています。

水洗トイレや風呂、台所などで利用された水（汚水）は汚れており、そのまま川や海に流すと地域の環境衛生や生物生息環境に悪影響を与えることとなります。

快適な生活環境づくりや良質な水環境づくりを行い、住民すべてが生活の豊かさを実感できる社会の実現に向けて、汚水処理施設の設備が急務となっております。

こうした汚水を処理する施設には、公共下水道、農業集落排水、コミュニティ・プラント、浄化槽などがあります。

汚水処理構想は、市街地や農山村地域を含めた市内全域の汚水処理施設の整備を、それぞれの特徴を生かし、整備区域を定め、今後10 年を目標に整備が概ね完了することを目指した汚水処理のあり方を計画的・効率的かつ経済的に進めるために実施することを目的とし策定するものです。

1.2　基本構想の策定

計画内容の方針

・資料収集

阿波市における自然条件、土地利用、人口・産業の動向、水質の状況等、汚水処理計画に関する諸項目について資料収集、調査を行う。

・汚水処理基本構想(整備計画)の策定

①集合処理区域の設定

現状の土地利用状況及び既存集落の分布状況、土地利用計画、経済性等を考慮し、集合処理方式により処理すべき区域を設定する。

②処理区域の設定

集合処理区域のうち、同一の処理施設で汚水を処理する方が有利な区域同士を「処理区」として接続させる。建設費、維持管理費の経済比較及び社会性を考慮し決定する。

③適用事業種別の検討

集合処理区域内の個々の処理区に対して、適用可能な事業種別（汚水処理の種類）を検討する。

④概算工事費の算出

汚水処理施設の建設に要する大まかな事業費を算定する。

第2章　基礎調査

2.1　本市の位置及び姿勢の概要

本市は、徳島県中央北部の吉野川北岸に位置し、東は上板町、西は美馬市、南は吉野川市、北は香川県東かがわ市に接しており、総面積は、191.11km2である。

北部の香川県境には、阿讃山脈が連なり、緑豊かな山々を有しており、これらを源とする宮川内谷川、九頭宇谷川、日開谷川、大久保谷川、伊沢谷川が南に流れ、それぞれに南面傾斜の扇状地を形成しています。

南部には四国最大の河川・吉野川が西から東に流れ、その北岸に東西に開けた平野部は、地味肥沃な土壌を生かした高品質な農産物の産地を形成している。

2.2　自然条件

気候は、瀬戸内気候に属し、温暖で降雨量が比較的少ない地域である。

表2-1　2015年気象観測データ（徳島）

	降水量	日平均気温	湿度（%）		雪（cm）	
					降雪	
	(mm)	(℃)	平均	最小	合計	最大
1月	80.0	6.6	62	24	--	--
2月	23.5	7.0	57	25	--	--
3月	153.0	9.9	64	18	--	--
4月	122.0	15.6	71	15	--	--
5月	54.0	20.8	64	15	--	--
6月	150.0	22.4	76	23	--	--
7月	401.0	25.9	82	43	--	--
8月	401.0	27.6	74	39	--	--
9月	232.5	23.2	73	31	--	--
10月	11.0	18.9	60	24	--	--
11月	184.0	15.3	75	30	--	--
12月	284.5	10.5	65	29	--	--
年	1985.5	17.0	69	15	1	1

資料：徳島地方気象台

2.3　人口の現況

本市の総人口は39,247人（平成22年国勢調査結果）となっている。

これまでの推移をみると、平成２年43,304人、平成７年42,657人、平成12年42,388人、平成17年41,076人、平成22年39,247人と、一貫して減少傾向にあり、直近10年間では3,141人（年平均約314人）の減少となっている。

総世帯数は13,252世帯で、増加傾向で推移しており、10年間で595世帯の増加となっています。

一世帯当人数は2.96人で、一貫して減少しており、核家族化が進行していることを示している。

表2-2　国勢調査結果による人口推移

項目＼年	平成２年	平成７年	平成12年	平成17年	平成22年
総　人　口	43,304	42,657	42,388	41,076	39,247
世　帯　数	11,587	11,947	12,657	13,046	13,252
一世帯当人数	3.74	3.57	3.35	3.15	2.96

また、2015年度の集落別人口（住民基本台帳）は、表2-3に示すとおりである。

表2-3　住民基本台帳字別人口(H27.5.7現在)

町丁名	世帯数			人　口					
				男		女		計	
	日本人	外国人	(混合)	日本人	外国人	日本人	外国人	日本人	外国人
阿波町赤坂	9	0	(0)	13	0	8	0	21	0
阿波町医王寺	107	1	(1)	155	1	161	1	316	2
阿波町伊沢市	18	1	(1)	29	0	22	1	51	1
阿波町伊沢田	25	0	(0)	38	0	38	0	76	0
阿波町伊沢谷東縁	1	0	(0)	1	0	0	0	1	0
阿波町伊勢	20	0	(0)	18	0	26	0	44	0
阿波町井出口	45	0	(0)	63	0	71	0	134	0
阿波町糸下	14	0	(0)	15	0	13	0	28	0
阿波町稲荷	5	0	(0)	7	0	8	0	15	0
阿波町芋場	2	0	(0)	1	0	3	0	4	0
阿波町居屋敷	113	1	(1)	148	0	176	2	324	2
阿波町岩津	35	1	(0)	37	1	44	1	81	2
阿波町植桜	21	2	(1)	28	0	30	2	58	2
阿波町梅川内	24	0	(0)	39	0	33	0	72	0
阿波町梅ノ木原	36	3	(1)	56	0	46	3	102	3
阿波町梅ノ東	10	0	(0)	15	0	18	0	33	0
阿波町王地	90	0	(0)	103	0	126	0	229	0
阿波町王子川	32	0	(0)	45	0	40	0	85	0
阿波町王地南	10	0	(0)	14	0	12	0	26	0
阿波町大久保	10	0	(0)	12	0	10	0	22	0
阿波町大坪	11	0	(0)	18	0	21	0	39	0
阿波町大原	38	0	(0)	34	0	33	0	67	0
阿波町大道北	43	0	(0)	64	0	78	0	142	0
阿波町大道南	67	0	(0)	76	0	80	0	156	0
阿波町岡地	84	0	(0)	107	0	118	0	225	0
阿波町小倉	123	1	(1)	158	0	202	1	360	1
阿波町乙岩津	51	1	(1)	65	0	71	2	136	2
阿波町勝命	120	1	(1)	157	0	183	1	340	1
阿波町勝命北	101	3	(0)	142	0	136	3	278	3
阿波町亀底	5	0	(0)	4	0	2	0	6	0
阿波町川久保	61	0	(0)	93	0	89	0	182	0
阿波町川添	6	0	(0)	7	0	11	0	18	0
阿波町北岡	28	0	(0)	33	0	39	0	72	0
阿波町北久保	17	0	(0)	18	0	18	0	36	0
阿波町北五味知	37	2	(2)	59	0	54	2	113	2
画疲町北柴生	86	1	(1)	119	0	113	1	232	1
阿波町北整理	17	0	(0)	25	0	24	0	49	0
阿波町北西谷	27	0	(0)	31	0	38	0	69	0

町丁名	世帯数			人　口					
				男		女		計	
	日本人	外国人	(混合)	日本人	外国人	日本人	外国人	日本人	外国人
阿波町北ノ名	40	0	(0)	50	0	51	0	101	0
阿波町北原	38	4	(0)	62	0	61	4	123	4
阿現町北正広	2	0	(0)	4	0	1	0	5	0
阿波町庚申原	36	0	(0)	42	0	46	0	88	0
阿波町五明	67	0	(0)	93	0	94	0	187	0
阿波町桜ノ岡	103	0	(0)	129	0	141	0	270	0
阿波町寒風	1	0	(0)	1	0	1	0	2	0
阿波町山王	32	0	(0)	55	0	59	0	114	0
阿波町三本柳	19	0	(0)	22	0	30	0	52	0
阿波町四歩一	24	0	(0)	27	0	32	0	59	0
阿波町下喜来	92	1	(0)	121	1	119	0	240	1
阿波町下喜来南	97	1	(0)	133	1	132	0	265	1
阿波町下原	15	0	(0)	20	0	25	0	45	0
阿波町十善地	51	1	(1)	76	0	85	1	161	1
阿波町新開	45	1	(1)	49	0	56	1	105	1
阿波町真福寺	24	0	(0)	26	0	40	0	66	0
阿波町清原	1	0	(0)	0	0	2	0	2	0
阿波町善地	74	9	(0)	102	0	112	9	214	9
阿波町大次郎	64	1	(1)	68	0	92	1	160	1
阿波町高垣	57	18	(1)	75	0	86	19	161	19
阿波町立割	9	0	(0)	18	0	15	0	33	0
阿波町谷口	4	0	(0)	4	0	3	0	7	0
阿波町谷島	66	0	(0)	95	0	103	0	198	0
阿波町谷島北	61	0	(0)	82	0	74	0	156	0
阿波町綱懸	37	0	(0)	52	0	61	0	113	0
阿波町寺サコ	2	0	(0)	3	0	3	0	6	0
阿波町東条	130	2	(2)	162	0	193	2	355	2
阿波町栩ケ窪	7	0	(0)	8	0	8	0	16	0
阿波町中川原	32	0	(0)	54	0	52	0	106	0
阿波町中坪	51	0	(0)	67	0	75	0	142	0
阿波町中長峰	35	0	(0)	49	0	48	0	97	0
阿波町中原	31	2	(1)	47	1	53	2	100	3
阿波町西柴生	20	7	(0)	30	3	38	5	68	8
阿波町西島	7	0	(0)	10	0	7	0	17	0
阿波町西清原	8	0	(0)	11	0	9	0	20	0
阿波町西整理	15	0	(0)	21	0	19	0	40	0
阿波町西長峰	20	0	(0)	26	0	27	0	53	0
阿波町西ノ岡	35	3	(2)	56	0	65	3	121	3
阿波町西林	45	0	(0)	49	0	61	0	110	0
阿波町西原	43	0	(0)	61	0	67	0	128	0

町丁名	世帯数			人　口					
				男		女		計	
	日本人	外国人	(混合)	日本人	外国人	日本人	外国人	日本人	外国人
阿波町西正広	4	0	(0)	4	0	7	0	11	0
阿波町野神	7	0	(0)	13	0	7	0	20	0
阿波町八丁原	24	0	(0)	31	0	37	0	68	0
阿波町馬場	54	0	(0)	78	0	93	0	171	0
阿波町東川原	124	1	(1)	161	0	154	1	315	1
阿波町真柴生	61	0	(0)	76	0	87	0	163	0
阿波町東島	12	0	(0)	15	0	17	0	32	0
阿波町東整理	23	0	(0)	32	0	37	0	69	0
阿波町東長峰	43	0	(0)	44	0	61	0	105	0
阿波町東原	63	0	(0)	76	0	84	0	160	0
阿波町東正広	45	0	(0)	71	0	69	0	140	0
阿波町東村	11	0	(0)	16	0	11	0	27	0
阿波町引地	4	0	(0)	5	0	9	0	14	0
阿波町久原	42	0	(0)	59	0	65	0	124	0
阿波町日吉谷	16	2	(1)	23	0	34	2	57	2
阿波町広野	5	0	(0)	7	0	1	0	8	0
阿波町平川原北	5	0	(0)	3	0	3	0	6	0
阿波町平川原南	15	2	(2)	14	0	18	2	32	2
阿波町本町	72	0	(0)	106	0	101	0	207	0
阿波町本安	3	0	(0)	3	0	3	0	6	0
阿波町前島	7	0	(0)	13	0	12	0	25	0
阿波町真重	10	0	(0)	7	0	12	0	19	0
阿波町松川内	6	0	(0)	9	0	10	0	19	0
阿波町丸山	110	0	(0)	123	0	152	0	275	0
阿波町南川原	41	1	(1)	49	0	50	1	99	1
阿波町南五味知	96	0	(0)	137	0	131	0	268	0
阿波町南柴生	45	0	(0)	68	0	72	0	140	0
阿波町南整理	151	3	(1)	190	2	198	1	388	3
阿波町南谷島	8	0	(0)	8	0	8	0	16	0
阿波町南西谷	9	0	(0)	15	0	14	0	29	0
阿波町元町	68	1	(1)	100	0	113	1	213	1
阿波町森沢	29	0	(0)	47	0	49	0	96	0
阿波町安政	59	0	(0)	77	0	79	0	156	0
阿波町山尻	15	0	(0)	30	0	29	0	59	0
阿波町山ノ神	14	0	(0)	23	0	21	0	44	0
阿波町早田	114	0	(0)	159	0	174	0	333	0
市場町市場字上野段	316	5	(3)	388	2	427	3	815	5
市場町市場字岸ノ下	157	20	(1)	178	6	201	15	379	21
市場町市場字町筋	279	19	(0)	333	1	364	19	697	20
市場町伊月字池田	26	0	(0)	22	0	28	0	50	0

町丁名	世帯数			人　口					
				男		女		計	
	日本人	外国人	(混合)	日本人	外国人	日本人	外国人	日本人	外国人
市場町伊月字大桑ノ北	13	0	(0)	25	0	19	0	44	0
市場町伊月字定松	33	0	(0)	45	0	50	0	95	0
市場町伊月字潺	4	0	(0)	12	0	8	0	20	0
市場町伊月字秀清	11	0	(0)	13	0	13	0	26	0
市場町伊月字前須賀	4	0	(0)	3	0	5	0	8	0
市場町伊月字宮ノ西	21	0	(0)	28	0	32	0	60	0
市場町伊月字宮ノ本	30	0	(0)	28	0	25	0	53	0
市場町伊月字御幸ノ北	34	0	(0)	43	0	45	0	88	0
市場町伊月字六反田	12	20	(0)	11	0	15	20	26	20
市場画犬墓字大北	57	10	(0)	63	9	67	1	130	10
市場町犬墓字大月	8	0	(0)	8	0	6	0	14	0
市場町犬墓字小竹	1	0	(0)	0	0	1	0	1	0
市場町犬墓字小月	1	0	(0)	2	0	1	0	3	0
市場町犬墓字座主	1	0	(0)	1	0	1	0	2	0
市場町犬夏季白水	13	0	(0)	10	0	21	0	31	0
市場町犬墓字竹倉	3	0	(0)	4	0	5	0	9	0
市場町犬墓字平地	18	5	(0)	28	0	22	5	50	5
市場町大影字相栗	8	0	(0)	8	0	7	0	15	0
市場町大影字国行	8	0	(0)	7	0	8	0	15	0
市場町大影字境目	15	0	(0)	15	0	13	0	28	0
市場町大影字ニイヤ	6	0	(0)	4	0	7	0	11	0
市場町大影字平間	13	0	(0)	14	0	21	0	35	0
市場町大野島字稲荷	40	0	(0)	53	0	66	0	119	0
市場町大野島字江ノ島	35	0	(0)	41	0	47	0	88	0
市場面大野島字王子前	12	2	(0)	19	0	18	2	37	2
市場町大野島字大石	21	0	(0)	27	0	25	0	52	0
市場町大野島字御所ノ原	27	0	(0)	28	0	38	0	66	0
市場町大野島字新ノ池	27	0	(0)	36	0	34	0	70	0
市場町大野島字杉ノ前	28	0	(0)	37	0	44	0	81	0
市場町大野島字天神	33	4	(0)	39	0	51	4	90	4
市場町大野島字野神	44	1	(0)	59	1	56	0	115	1
市場町大野島字東島	50	25	(1)	68	0	60	25	128	25
市場町大野島字前須賀	1	0	(0)	3	0	0	0	3	0
市場町大俣字宇佐	47	0	(0)	69	0	70	0	139	0
市場町大俣字貞久	73	2	(0)	99	0	99	2	198	2
市場町大俣字八幡	41	0	(0)	52	0	54	0	106	0
市場町大俣字原	17	0	(0)	19	0	24	0	43	0
市場町大俣字原渕	42	0	(0)	57	0	68	0	125	0
市場町大俣字久光	55	0	(0)	66	0	71	0	137	0
市場町大俣字山路	31	0	(0)	46	0	45	0	91	0

町丁名	世帯数			人　口					
				男		女		計	
	日本人	外国人	(混合)	日本人	外国人	日本人	外国人	日本人	外国人
市場町大俣字行峯	52	0	(0)	54	0	75	0	129	0
市場町尾開字蛭子	2	0	(0)	3	0	2	0	5	0
市場町尾開字日吉	56	0	(0)	67	0	67	0	134	0
市場町尾開字八坂	95	18	(0)	126	0	139	18	265	18
市場町香美字秋葉本	115	0	(0)	145	0	156	0	301	0
市場町香美字北香美	23	1	(0)	23	0	27	1	50	1
市場町香美字郷社ノ北	12	0	(0)	15	0	18	0	33	0
市場町香美字郷社前	10	7	(0)	14	7	16	0	30	7
市場町香美字郷社本	81	1	(0)	112	0	131	4	243	4
市場町香美字在吉本	49	0	(0)	57	0	79	0	136	0
市場町香美字善人寺	73	11	(0)	93	2	97	9	190	11
市場町香美字善人寺北	5	0	(0)	6	0	13	0	19	0
市場町香美字西野神	89	1	(0)	119	1	123	1	242	2
市場町香美字西原	149	0	(0)	149	0	154	0	303	0
市場町香美字西原ノ北	15	0	(0)	22	0	23	0	45	0
市場町香美字八幡本	73	13	(0)	89	0	89	13	178	13
市場町香美字原田	135	11	(2)	157	0	191	11	348	11
市場町香美字原田ノ北	19	0	(0)	28	0	24	0	52	0
市場町香美字渡	22	0	(0)	27	0	35	0	62	0
市場町上喜来字井ノ坪	15	0	(0)	17	0	22	0	39	0
市場町上喜来字蛭子	25	0	(0)	36	0	31	0	67	0
市場町上喜来字円定	31	0	(0)	34	0	49	0	83	0
市場町上喜来字大開	16	0	(0)	26	0	22	0	48	0
市場町上喜来字岡	56	0	(0)	83	0	78	0	161	0
市場町上喜来字岡ノ下	6	0	(0)	8	0	10	0	18	0
市場町上喜来字岸ノ下	4	3	(0)	5	3	8	0	13	3
市場町上喜来字北原	24	0	(0)	30	0	33	0	63	0
市場町上喜来字窪二俣	45	0	(0)	52	0	67	0	119	0
市場町上喜来字小積	3	0	(0)	6	0	7	0	13	0
市場町上喜来字敷地	10	0	(0)	12	0	20	0	32	0
市場町上喜来字正田	63	1	(1)	72	0	73	1	145	1
市場町上喜来字大門	38	0	(0)	51	0	52	0	103	0
市場町上喜来字田中	20	0	(0)	24	0	39	0	63	0
市場町上喜来字中佐古	7	1	(1)	10	0	9	1	19	1
市場町上喜来字西原	18	2	(0)	26	1	27	1	53	2
市場町上喜来字開ノ口	18	0	(0)	27	0	26	0	53	0
市場町上喜来字二俣前	24	0	(0)	37	0	36	0	73	0
市場町上喜来字南久保	35	0	(0)	43	0	50	0	93	0
市場町上喜来字横田	1	0	(0)	1	0	3	0	4	0
市場町切幡字池ノ本	41	0	(0)	50	0	49	0	99	0

町丁名	世帯数			人　口					
				男		女		計	
	日本人	外国人	(混合)	日本人	外国人	日本人	外国人	日本人	外国人
市場町切幡字神ノ木	19	0	(0)	21	0	29	0	50	0
市場町切幡字観音	59	0	(0)	76	0	95	0	171	0
市場町切幡字坤山	2	0	(0)	1	0	2	0	3	0
市場町切幡字西原	5	0	(0)	9	0	10	0	19	0
市場町切幡字東原	19	0	(0)	26	0	25	0	51	0
市場町切幡字古田	17	0	(0)	21	0	21	0	42	0
市場町切幡字南田	16	0	(0)	22	0	21	0	43	0
市場町切幡字吉友	35	0	(0)	42	0	42	0	84	0
市場町興崎字北分	91	0	(0)	106	0	131	0	237	0
市場町興崎字箸供養	10	0	(0)	12	0	16	0	28	0
市場町興崎字南分	94	0	(0)	118	0	144	0	262	0
市場町日開谷字稲荷	35	0	(0)	48	0	50	0	98	0
市場町日開谷字岩野	13	0	(0)	11	0	14	0	25	0
市場町日開谷字奥日開谷	12	0	(0)	13	0	16	0	29	0
市場町日開谷字遅越	13	0	(0)	9	0	14	0	23	0
市場町日開谷字川北	16	0	(0)	15	0	21	0	36	0
市場町日開谷字川又	7	0	(0)	9	0	5	0	14	0
市場町日開谷字川原芝	6	0	(0)	5	0	7	0	12	0
市場町日開谷字僧都	2	0	(0)	3	0	2	0	5	0
市場町日間谷字為後	10	0	(0)	13	0	8	0	21	0
市場町日開谷字中ノ名	9	0	(0)	10	0	10	0	20	0
市場町日開谷字野田原	30	0	(0)	24	0	31	0	55	0
市場町日開谷字原田	5	0	(0)	6	0	8	0	14	0
市場町山野上字大西	93	1	(1)	104	0	124	1	228	1
市場町山野上字白坂	20	2	(0)	27	0	32	2	59	2
市場町山野上字末広	50	0	(0)	61	0	62	0	123	0
市場町山野上字立石	22	0	(0)	26	0	39	0	65	0
市場町山野上字中山	38	0	(0)	53	0	60	0	113	0
市場町八幡字町屋敷	46	0	(0)	54	0	50	0	104	0
土成町秋月字伊月	33	0	(0)	45	0	48	0	93	0
土成町秋月字乾	13	0	(0)	10	0	16	0	26	0
土成町秋月字蛭子	29	0	(0)	37	0	46	0	83	0
土成町秋月字月成	23	0	(0)	35	0	38	0	73	0
土成町秋月字中ノ王子	23	0	(0)	30	0	34	0	64	0
土成町秋月字毘沙門	15	0	(0)	16	0	25	0	41	0
土成町秋月字明月	3	0	(0)	2	0	4	0	6	0
土成町浦池	168	2	(2)	215	0	250	3	465	3
土成町郡	110	0	(0)	147	0	165	0	312	0
土成町高尾字熊の庄	8	0	(0)	15	0	15	0	30	0
土成町高尾字けやき原	11	0	(0)	20	0	23	0	43	0

町丁名	世帯数			人　口					
				男		女		計	
	日本人	外国人	(混合)	日本人	外国人	日本人	外国人	日本人	外国人
土成町高尾字佐古	16	0	(0)	28	0	28	0	56	0
土成町高尾字筒井	4	0	(0)	4	0	5	0	9	0
土成町高尾字西内	3	0	(0)	8	0	6	0	14	0
土成町高尾字西谷	6	0	(0)	7	0	7	0	14	0
土成町高尾字はざま	32	0	(0)	45	0	50	0	95	0
土成町高尾字林	15	0	(0)	30	0	32	0	62	0
土成町高尾字法教田	30	0	(0)	41	0	54	0	95	0
土成町高尾字南原	12	0	(0)	10	0	15	0	25	0
土成町高尾字向山	1	0	(0)	1	0	0	0	1	0
土成町高尾字休場	30	0	(0)	37	0	47	0	84	0
土成面高尾字山王子	8	0	(0)	14	0	14	0	28	0
土成町高尾字林坊	64	0	(0)	83	0	100	0	183	0
土成画土成字遊ヶ原	14	0	(0)	21	0	16	0	37	0
土成町土成字池下	9	0	(0)	11	0	12	0	23	0
土成町土成字漆畑	60	0	(0)	81	0	75	0	156	0
土成町土成字大木	54	0	(0)	75	0	77	0	152	0
土成町土成字落合	19	0	(0)	34	0	31	0	65	0
土成町土成字北原	49	2	(1)	64	1	73	1	137	2
土成町土成字実安	90	7	(0)	107	1	126	6	233	7
土成町土成字寒方	37	0	(0)	43	0	45	0	88	0
土成町土成字鈴川	2	0	(0)	3	0	1	0	4	0
土成町土成字大法寺	83	0	(0)	127	0	111	0	238	0
土成町土成字高泰	20	8	(0)	32	8	27	0	59	8
土成町土成字田中	21	0	(0)	21	0	28	0	49	0
土成町土成字東原	26	1	(1)	37	1	42	0	79	1
土成町土成字殿開	11	0	(0)	10	0	11	0	21	0
土成町土成字南原	204	0	(0)	262	0	256	0	518	0
土成町土成字前田	44	0	(0)	48	0	59	0	107	0
土成町土成字丸山	28	0	(0)	36	0	44	0	80	0
土成町土成字峯延	23	0	(0)	21	0	41	0	62	0
土成町土成字美納地	24	0	(0)	35	0	30	0	65	0
土成町土成字美緑	40	0	(0)	65	0	66	0	131	0
土成町土成字矢松	10	0	(0)	11	0	12	0	23	0
土成町土成字山ノ本	17	0	(0)	23	0	24	0	47	0
土成町成当	229	2	(2)	305	0	334	2	639	2
土成町水田字出口	7	0	(0)	9	0	9	0	18	0
土成町水田字金屋	21	0	(0)	40	0	35	0	75	0
土成町水田字久保田	56	1	(0)	80	0	79	1	159	1
土成町水田字指谷	7	0	(0)	8	0	7	0	15	0
土成町水田字月成	12	0	(0)	17	0	19	0	36	0

町丁名	世帯数			人　口					
				男		女		計	
	日本人	外国人	(混合)	日本人	外国人	日本人	外国人	日本人	外国人
土成町水田字堂ケ池	23	0	(0)	26	0	31	0	57	0
土成町水田字中筋	27	0	(0)	31	0	49	0	80	0
土成町水田字日吉	17	1	(0)	23	0	27	1	50	1
土成町宮川内字相坂	1	0	(0)	1	0	0	0	1	0
土成町宮川内字相婦	1	0	(0)	1	0	0	0	1	0
土成町宮川内字大畑	7	0	(0)	10	0	8	0	18	0
土成町宮川内字落久保	6	0	(0)	5	0	5	0	10	0
土成町宮川内字落倉	4	0	(0)	3	0	6	0	9	0
土成町宮川内字苅庭	3	1	(1)	6	0	7	1	13	1
土成町宮川内字上畑	1	0	(0)	0	0	1	0	1	0
土成町宮川内字楠木	37	0	(0)	45	0	46	0	91	0
土成町宮川内字公ノ下	10	0	(0)	11	0	11	0	22	0
土成町宮川内字下り松	29	0	(0)	40	0	43	0	83	0
土成町宮川内字下山田	7	0	(0)	12	0	9	0	21	0
土成町宮川内字神田	19	1	(1)	17	1	31	0	48	1
土成町宮川内字中村	35	0	(0)	62	0	64	0	126	0
土成町宮川内字西内	6	0	(0)	10	0	10	0	20	0
土成町宮川内字広坪	22	0	(0)	28	0	35	0	63	0
土成町宮川内字藤ケ内	1	0	(0)	1	0	0	0	1	0
土成町宮川内字藤原	43	0	(0)	59	0	65	0	124	0
土成町宮川内字古田	28	0	(0)	36	0	39	0	75	0
土成町宮川内字前原	30	0	(0)	38	0	45	0	83	0
土成町宮川内字見坂	10	0	(0)	10	0	7	0	17	0
土成町宮川内字宮ノ尾	10	0	(0)	13	0	10	0	23	0
土成町吉田字遊塚	17	1	(1)	24	0	24	2	48	2
土成町吉田字一の坂	20	0	(0)	32	0	32	0	64	0
土成町吉田字一本松の一	3	0	(0)	3	0	5	0	8	0
土成町吉田字一本松の二	35	3	(1)	41	0	43	3	84	3
土成町吉田字井ノ口	3	0	(0)	4	0	5	0	9	0
土成堅吉田字牛屋谷	4	0	(0)	8	0	5	0	13	0
土成町吉田字岡の段の一	5	0	(0)	8	0	7	0	15	0
土成町吉田字岡の段の二	11	0	(0)	10	0	14	0	24	0
土成町吉田字神の木	16	6	(0)	25	0	21	6	46	6
土成町吉田字川久保	66	1	(1)	92	0	94	1	186	1
土成町吉田字北門	35	4	(0)	47	3	60	1	107	4
土成町吉田字御所屋敷の一	23	0	(0)	30	0	31	0	61	0
土成町吉田字御所屋敷の二	42	0	(0)	51	0	60	0	111	0
土成町吉田字坂尻	9	0	(0)	10	0	10	0	20	0
土成町吉田字笹草の一	29	0	(0)	37	0	39	0	76	0
土成町吉田字笹草の二	10	3	(0)	18	3	21	0	39	3

町丁名	世帯数			人　口					
				男		女		計	
	日本人	外国人	(混合)	日本人	外国人	日本人	外国人	日本人	外国人
土成町吉田字椎ケ丸	3	0	(0)	5	0	6	0	11	0
土成町吉田字芝生の一	12	0	(0)	11	0	21	0	32	0
土成町吉田字芝生の二	10	0	(0)	10	0	14	0	24	0
土成町吉田字城根木	31	0	(0)	52	0	53	0	105	0
土成町吉田字涼ミ堂	14	0	(0)	13	0	23	0	36	0
土成町吉田字千疋ケ久保	6	0	(0)	7	0	10	0	17	0
土成町吉田字土取	24	0	(0)	31	0	35	0	66	0
土成町吉田字出口	10	0	(0)	21	0	15	0	36	0
土成町吉田字寺ノ下	5	0	(0)	6	0	7	0	13	0
土成町吉田字中小路	16	0	(0)	20	0	26	0	46	0
土成町吉田字中ノ内	4	0	(0)	6	0	4	0	10	0
土成町吉田字梨木原	8	0	(0)	1	0	7	0	8	0
土成町吉田字西久保	4	0	(0)	9	0	7	0	16	0
土成町吉田字西ノ岡	15	0	(0)	14	0	21	0	35	0
土成町吉田字野神	5	0	(0)	3	0	9	0	12	0
土成町吉田字原田市の一	29	0	(0)	29	0	28	0	57	0
土成町吉田字原田市の二	20	0	(0)	22	0	25	0	47	0
土成町吉田字原田市の三	6	0	(0)	8	0	8	0	16	0
土成町吉田字原田市の四	40	0	(0)	54	0	58	0	112	0
土成町吉田字ハリマタ	1	0	(0)	1	0	0	0	1	0
土成町吉田字昆沙門の二	15	0	(0)	30	0	29	0	59	0
土成町吉田字姫塚	12	1	(1)	20	0	21	1	41	1
土成町吉田字平井	25	0	(0)	41	0	32	0	73	0
土成町吉田字風呂屋敷	24	0	(0)	27	0	40	0	67	0
土成町吉田字山の神	4	0	(0)	7	0	7	0	14	0
吉野町柿原1丁目	91	0	(0)	109	0	110	0	219	0
吉野町柿原字植松	158	2	(1)	176	4	216	3	392	7
吉野町柿原字小笠	46	0	(0)	67	0	65	0	132	0
吉野町柿原字小笠前	39	0	(0)	62	0	64	0	126	0
吉野町柿原字小島	80	0	(0)	92	0	104	0	196	0
吉野町柿原字北二条	132	2	(2)	168	0	165	2	333	2
吉野町柿原字シノ原	74	0	(0)	100	0	99	0	199	0
吉野町柿原字谷	57	3	(0)	73	0	84	3	157	3
吉野町柿原字西二条	65	0	(0)	82	0	83	0	165	0
吉野町柿原字二条	73	1	(0)	72	1	84	0	156	1
吉野町柿原字ノタ原	60	0	(0)	73	0	86	0	159	0
吉野町柿原字ハトノ原	47	0	(0)	67	0	68	0	135	0
吉野町柿原字原	266	2	(2)	278	0	315	3	593	3
吉野町柿原字ヒロナカ	108	0	(0)	127	0	136	0	263	0
吉野町五条	81	0	(0)	94	0	113	0	207	0

町丁名	世帯数			人　口					
				男		女		計	
	日本人	外国人	(混合)	日本人	外国人	日本人	外国人	日本人	外国人
吉野町五条字市ノ本	23	1	(0)	26	1	26	0	52	1
吉野町五条字北原	38	0	(0)	43	0	37	0	80	0
吉野町五条字楠ノ本	6	0	(0)	3	0	4	0	7	0
吉野町五条字コモウ	4	0	(0)	2	0	5	0	7	0
吉野町五条字立花	20	0	(0)	24	0	21	0	45	0
吉野町五条字田中	12	0	(0)	12	0	15	0	27	0
吉野町五条字本郷	9	1	(0)	10	1	16	0	26	1
吉野町西条字井ノ元	139	0	(0)	146	0	157	0	303	0
吉野町西条字江崎	7	0	(0)	7	0	5	0	12	0
吉野町西条字大内	15	0	(0)	17	0	28	0	45	0
吉野町西条字大千田	22	0	(0)	29	0	27	0	56	0
吉野町西条字大西	38	0	(0)	44	0	55	0	99	0
吉野町西条字大野神	70	1	(0)	67	1	71	0	138	1
吉野町西条字岡ノ川原	121	0	(0)	156	0	152	0	308	0
吉野町西条字岡ノ元	64	1	(1)	80	0	88	1	168	1
吉野町西条字折口	9	0	(0)	10	0	13	0	23	0
吉野町西条字北須賀	94	12	(3)	101	3	103	14	204	17
吉野町西条字蛇池	7	0	(0)	7	0	9	0	16	0
吉野町西条字庄境	127	1	(1)	137	0	140	1	277	1
吉野町西条字橘池	34	0	(0)	39	0	40	0	79	0
吉野町西条字地免	46	0	(0)	59	0	59	0	118	0
吉野町西条字築地	82	3	(0)	105	3	83	1	188	4
吉野町西条字出口	46	0	(0)	65	0	61	0	126	0
吉野町西条字出屋敷	44	0	(0)	52	0	59	0	111	0
吉野町西条字床石	49	6	(0)	58	0	55	6	113	6
吉野町西条字中小路	33	0	(0)	38	0	50	0	88	0
吉野町西条字中西	46	0	(0)	67	0	73	0	140	0
吉野町西条字西姥御前	66	0	(0)	76	0	74	0	150	0
吉野町西条字西大竹	77	2	(2)	89	0	82	2	171	2
吉野町西条字野田原	75	0	(0)	71	0	75	0	146	0
吉野町西条字原市	77	0	(0)	96	0	98	0	194	0
吉野町西条字原田	133	0	(0)	132	0	155	0	287	0
吉野町西条字東姥御前	70	0	(0)	92	0	95	0	187	0
吉野町西条字東大竹	30	19	(1)	43	0	48	19	91	19
吉野町西条字東須賀	27	0	(0)	28	0	28	0	56	0
吉野町西条字藤原	41	0	(0)	52	0	58	0	110	0
吉野町西条字堀切	8	0	(0)	11	0	12	0	23	0
吉野町西条字町口	121	0	(0)	150	0	153	0	303	0
吉野町西条字宮ノ前	23	0	(0)	20	0	20	0	40	0
合　計	14,841	366	(62)	18,797	75	20,384	318	39,181	393

世帯数	人　口		
	男	女	計
15,207	18,872	20,702	39,574

2012年度国勢調査と住民基本台帳で行政人口に327人の差が生じている。ここでは、国勢調査の値からコーホート要因法を用いた将来予測から将来人口の推計を行い、以下の検討を行うものとする。

コーホート分析

阿波市　　単位：人　　計算結果　　単位：人

男女、年齢		平成２年 (1990)	平成７年 (1995)	平成12年 (2000)	平成17年 (2005)	平成22年 (2010)	平成27年 (2015)	平成32年 (2020)	平成37年 (2025)	平成42年 (2030)	平成47年 (2035)	平成52年 (2040)	平成57年 (2045)
総数	計	43 265	42 595	42 384	41 075	39 167	36 798	34 408	31 921	29 458	26 988	24 505	22 137
	0～ 4歳	1 956	1 719	1 613	1 429	1 278	1 278	1 210	1 119	1 047	997	974	956
	5～ 9	2 678	2 134	1 904	1 759	1 556	1 392	1 392	1 318	1 219	1 141	1 087	1 062
	10～14	3 201	2 764	2 224	1 925	1 761	1 558	1 394	1 394	1 320	1 221	1 143	1 089
	15～19	2 867	2 718	2 399	1 864	1 610	1 473	1 303	1 166	1 166	1 104	1 021	956
	20～24	1 790	2 249	2 109	1 842	1 289	1 113	1 018	901	806	806	763	706
	25～29	1 886	1 921	2 422	2 194	1 814	1 269	1 096	1 002	887	793	793	751
	30～34	2 493	1 943	2 053	2 421	2 154	1 781	1 246	1 076	984	871	779	779
	35～39	3 358	2 638	2 107	2 067	2 436	2 167	1 792	1 254	1 083	990	876	783
	40～44	3 688	3 374	2 740	2 137	2 068	2 437	2 168	1 793	1 255	1 084	991	877
	45～49	2 498	3 732	3 434	2 688	2 152	2 083	2 455	2 184	1 806	1 264	1 092	998
	50～54	2 666	2 501	3 773	3 437	2 641	2 114	2 046	2 411	2 145	1 774	1 242	1 073
	55～59	3 292	2 605	2 567	3 745	3 397	2 610	2 089	2 022	2 383	2 120	1 753	1 227
	60～64	3 434	3 211	2 615	2 513	3 706	3 362	2 583	2 067	2 001	2 358	2 098	1 735
	65～69	2 602	3 275	3 096	2 535	2 474	3 648	3 309	2 542	2 034	1 969	2 320	2 064
	70～74	1 884	2 397	2 993	2 897	2 402	2 344	3 456	3 135	2 408	1 927	1 865	2 197
	75～79	1 501	1 571	2 092	2 628	2 564	2 126	2 075	3 059	2 775	2 131	1 705	1 650
	80～84	898	1 097	1 260	1 725	2 126	2 074	1 720	1 679	2 475	2 245	1 724	1 379
	85～89	444	534	706	829	1 173	1 446	1 411	1 170	1 142	1 683	1 527	1 173
	90歳以上	129	212	277	440	566	523	645	629	522	510	752	682

男女、年齢		平成２年 (1990)	平成７年 (1995)	平成12年 (2000)	平成17年 (2005)	平成22年 (2010)	平成27年 (2015)	平成32年 (2020)	平成37年 (2025)	平成42年 (2030)	平成47年 (2035)	平成52年 (2040)	平成57年 (2045)
男	計	20 806	20 387	24 128	19 429	18 492	17 436	16 277	14 999	13 638	12 237	10 896	9 700
	0 ～ 4歳	1 023	838	4 621	727	654	654	586	495	423	373	350	332
	5 ～ 9	1 405	1 103	934	902	792	712	712	638	539	461	407	382
	10～14	1 684	1 450	1 098	947	892	783	704	704	631	533	456	403
	15～19	1 393	1 417	1 187	944	769	724	636	572	572	513	433	370
	20～24	826	1 055	1 089	926	637	519	489	430	387	387	347	293
	25～29	926	964	1 124	1 063	899	618	504	475	418	376	376	337
	30～34	1 219	938	1 052	1 161	1 062	898	617	503	474	417	375	375
	35～39	1 675	1 282	1 004	1 011	1 206	1 103	933	641	523	493	434	390
	40～44	1 938	1 677	1 321	1 024	1 001	1 194	1 092	924	635	518	488	430
	45～49	1 254	1 958	1 608	1 313	1 025	1 002	1 195	1 093	925	636	519	489
	50～54	1 271	1 251	1 881	1 715	1 286	1 004	981	1 170	1 070	906	623	508
	55～59	1 568	1 235	1 439	1 935	1 677	1 258	982	960	1 145	1 047	887	610
	60～64	1 592	1 509	1 232	1 251	1 924	1 667	1 250	976	954	1 138	1 041	882
	65～69	1 127	1 478	1 426	1 181	1 220	1 876	1 625	1 219	952	931	1 111	1 016
	70～74	792	998	1 301	1 288	1 087	1 123	1 727	1 496	1 122	876	857	1 023
	75～79	602	621	907	1 085	1 083	914	944	1 452	1 258	944	737	721
	80～84	323	392	531	618	796	795	671	693	1 066	924	693	541
	85～89	148	166	270	236	356	459	458	387	400	615	533	400
	90歳以上	40	55	103	102	126	133	171	171	144	149	229	198

男女、年齢		平成２年 (1990)	平成７年 (1995)	平成12年 (2000)	平成17年 (2005)	平成22年 (2010)	平成27年 (2015)	平成32年 (2020)	平成37年 (2025)	平成42年 (2030)	平成47年 (2035)	平成52年 (2040)	平成57年 (2045)
女	計	22 459	22 208	26 562	21 646	20 675	19 345	18 087	16 852	15 723	14 648	13 532	12 410
	0 ～ 4歳	933	881	4 976	702	624	624	624	624	624	624	624	624
	5 ～ 9	1 273	1 031	944	857	764	679	679	679	679	679	679	679
	10～14	1 517	1 314	1 065	978	869	775	689	689	689	689	689	689
	15～19	1 474	1 301	1 151	920	841	747	666	592	592	592	592	592
	20～24	964	1 194	1 095	916	652	596	529	472	420	420	420	420
	25～29	960	957	1 204	1 131	915	651	595	528	471	419	419	419
	30～34	1 274	1 005	1 096	1 260	1 092	883	628	574	509	454	404	404
	35～39	1 683	1 356	1 111	1 056	1 230	1 066	862	613	560	497	443	394
	40～44	1 750	1 697	1 328	1 113	1 067	1 243	1 077	871	619	565	501	447
	45～49	1 244	1 774	1 615	1 375	1 127	1 080	1 258	1 090	882	627	572	507
	50～54	1 395	1 250	1 764	1 722	1 355	1 111	1 065	1 241	1 075	870	618	564
	55～59	1 724	1 370	1 419	1 810	1 720	1 353	1 109	1 063	1 239	1 073	868	617
	60～64	1 842	1 702	1 427	1 262	1 782	1 693	1 332	1 092	1 047	1 220	1 057	855
	65～69	1 475	1 797	1 570	1 354	1 254	1 771	1 683	1 324	1 085	1 040	1 212	1 050
	70～74	1 092	1 399	1 672	1 609	1 315	1 218	1 720	1 635	1 286	1 054	1 010	1 177
	75～79	899	950	1 323	1 543	1 481	1 210	1 121	1 583	1 505	1 184	970	930
	80～84	575	705	931	1 107	1 330	1 277	1 043	966	1 364	1 297	1 020	836
	85～89	296	368	548	593	817	982	943	770	713	1 007	958	753
	90歳以上	89	157	323	338	440	386	464	446	364	337	476	453

2.4　屎尿処理の現況

本市のおける生活排水の処理形態は、表2-4に示すように、水洗化人口は、すべて浄化槽によるもので、人口は35,907人、水洗化率は89.1%である。水洗化人口の内、合併浄化総人口は17,984人(50.1%)で、合併浄化槽での水洗化率は44.6%となっている。

表2-4　水洗化人口等（平成17年度実績）

総人口（非水洗化人口+水洗化人口）			（人）	40,298
非水洗化人口	合　　計		（人）	4,391
		非水洗化率	（%）	10.9
	計画収集人口		（人）	4,347
	自家処理人口		（人）	44
水洗化人口	合　　計		（人）	35,907
		水洗化率	（%）	89.1
	公共下水道人口		（人）	0
		水洗化率	（%）	0.0
	ｺﾐｭﾆﾃｨﾌﾟﾗﾝﾄ人口		（人）	0
		水洗化率	（%）	0.0
	浄化槽人口		（人）	35,907
		合併処理浄化槽	（人）	17,984
		水洗化率	（%）	89.1

環境省平成25年度「一般廃棄物処理事業実態調査」

第3章　汚水処理計画諸元

3.1　汚水処理施設の整備に関する基本方針

整備に関する基本方針は、「徳島県汚水処理構想策定マニュアル」（徳島県　平成27年3月）に基づいて、行うものとする。

3.2　汚水量原単位

１人１日汚水量は、生活様式や生活水準等により異なると考えられる。水道使用量、生活習慣、社会的条件によって異なることから、上水道等の使用量実績や給水計画に照らし合わせて設定することが望ましい。

ここでは、「徳島県汚水処理構想策定マニュアル」（徳島県　平成27年3月）に、計画汚水量原単位は、下水道処理施設の費用関数に適用する計画汚水量（人口×汚水量原単位）を算定するために設定する。計画汚水量原単位は、一般的には「生活汚水量」と「営業汚水量」を１人１日当りの換算値としてまとめていることが多く、処理場等への計画流入水量は、地下水量（経験的にはフレーム値×計画汚水量原単位を用いて求めた日最大計画汚水量の10～20％）を見込んで算定する。

計画汚水量原単位は、市町村別に水道の給水実績の推移に基づいて推定されている場合が一般的であるが、今まで増加傾向にあった給水量も、生活形態の変化や節水型家電の普及等により、近年は減少傾向にある。

構想における計画汚水量設定にあたっては、上記の状況を十分勘案した上で、市町村の水使用の実態に即した計画汚水量原単位を設定する必要がある。

また、地下水量（不明水量）についても既整備区域の処理場への晴天時流入水量から有収水量を差し引いて推定する等、可能な限り実態に即した値を用いることとする。

特にない場合は、都市規模別１人１日あたり有収水量実績を参考に現況年度（平成26年度）は３万から５万人未満の331L/人･日に地下水量10%加えて日平均380L/人･日、日最大460L/人･日、将来フレーム想定年次（平成47年度）は２万から３万人未満の323L/人･日に地下水量10%加えて日平均370L/人･日、日最大440L/人･日と設定する。農業集落排水については、農業集落排水施設設計指針に基づき（一条西処理区、柿原東処理区の設計諸元）、1人1日平均汚水量270L/人･日、1人1日最大汚水量を300L/人･日と設定する。

第4章　汚水処理基本構想

4.1　汚水処理基本構想の検討内容

整備に関する基本方針は、「徳島県汚水処理構想策定マニュアル」（徳島県　平成27年3月）に基づいて、行うものとする。

「徳島県汚水処理構想策定マニュアル」（徳島県　平成27年3月）では、構想の未普及地域の整備に関するアクションプランは平成28年度から10年間を計画期間として、平成37年度を目標年次とする。既存施設の効率的な改築・更新や運営管理に関する整備については長期（20年）を見据えた目標とし、目標年次を平成47年度とする。

アクションプランにおいて、原則、10年間で100％の汚水処理人口普及率を達成するため、次の事項を検討する。

①経済性、整備時期、住民意向経営計画等を考慮した整備区域に見直し

②早期、低コスト型手法を検討し、10年で整備する下水道区域を確定

③10年で整備できない下水道区域内は暫定的に浄化槽を整備

④暫定浄化槽区域及び個別処理区域は、公的関与により事業を推進できる市町村設置型浄化槽整備事業を実施

なお、想定可能な低コスト手法等を活用しても、10年間で100％の汚水処理人口普及率の達成が困難な場合、特段の事情がある場合に限り、最長15年まで計画期間とすることが出来る。

本市の場合は、想定可能な低コスト手法等を活用しても計画期間内に普及率の達成が困難と判断される場合は、コストにかかわらず達成の見込める方法とする。

4.2　集合処理区の検討

集合処理は各戸の汚水を集合処理区につき１箇所の処理施設で処理するため、処理施設の建設費及び維持管理費は個別処理（合併浄化槽など）より経済的となる。

一方，汚水を処理施設に集めるための管渠を布設しなければならないため，家屋が分散しているとその建設費が割高となり、個別処理より不経済となる場合がある。

従って集合処理区域の設定に当っては集合処理が経済的となる家屋密度を維持できるように一定距離以内で隣接する家屋群を選定し処理区域とする必要がある。

家屋間の限界距離を検討対象区域を設定し、算出値を参考に集合処理区域の設定を行うものとする。

表4-1　区域別家屋間限界距離

	区域名	戸数	人口	限界距離
A-1	阿波中央	3,087	8,591	66.7m
A-2	一条西	570	1,910	102.6m
A-3	柿原東	519	1,220	98.9m

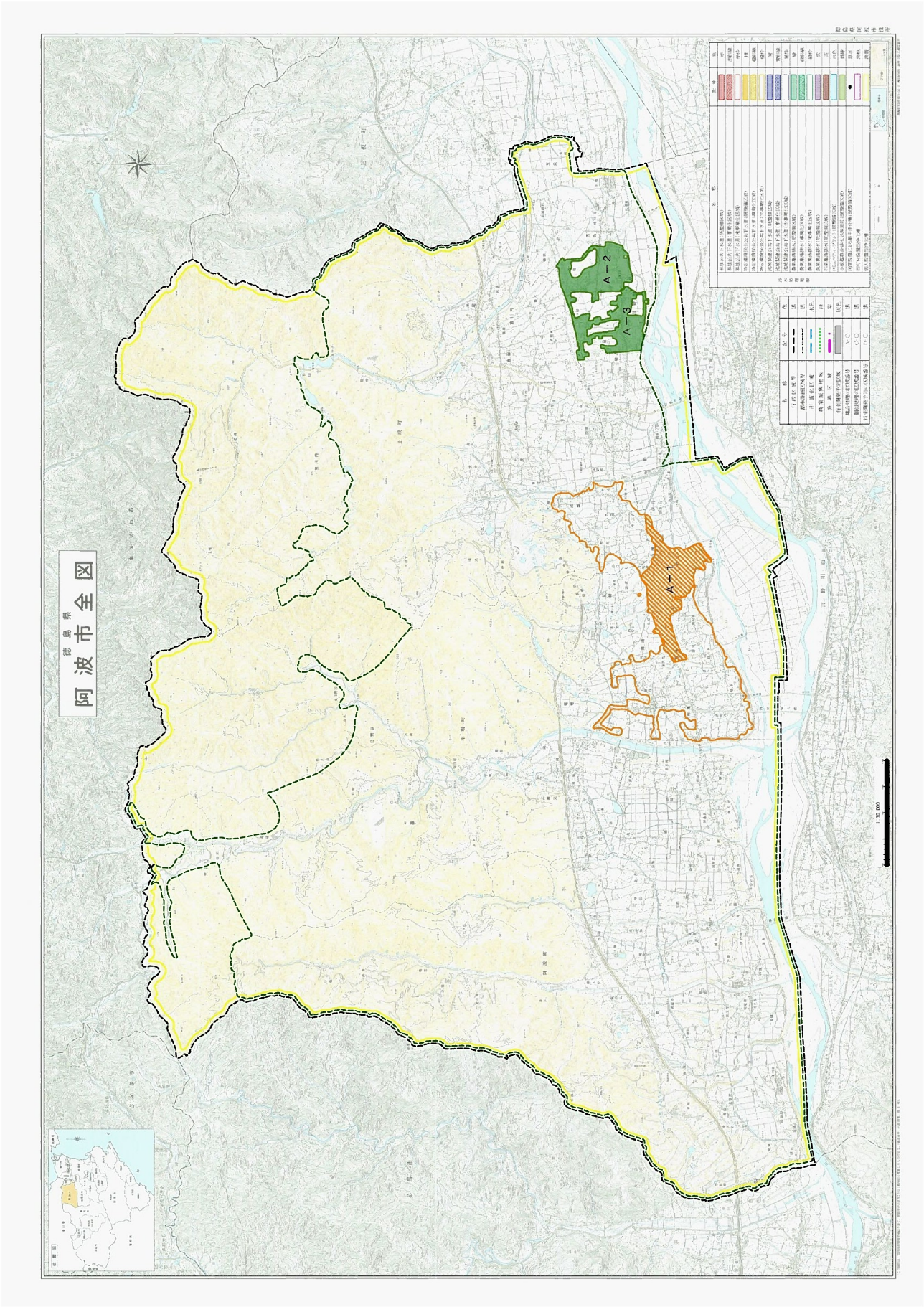
計算シート1　家屋間限界距離の算定表
（周辺家屋1戸を集合処理区域に加えるか、個別処理とするかの判定）

項　目			単位	計算1	計算2	計算3	計算4
接続の元になる集合処理	集合処理区域の番号			A－1	A－2	A－3	
	地区名			阿波中央	一条西	柿原東	
	整備手法の別			下水道	集排	集排	
	将来人口等（平成○○年度末）						
	定住家屋	戸数	（戸）	2,814	457	303	
	（一般世帯）	人口	（人）	7,853	1,247	1,028	
	定住換算	戸数	（戸）	3,087	570	519	
	（工場等含む）	人口	（人）	8,591	1,910	1,220	
	1戸あたり人口（将来）		（人/戸）	2.40	2.40	2.40	
	1人あたり汚水量	日最大	（m^3/日）	0.44	0.44	0.44	
	汚水量（定住換算）	日最大	（m^3/日）	3,780	840	537	0
	用地費単価		（万円/m^2）	1.5	1.5	1.5	
マンホールポンプ（接続のために必要な基数）			（基）	0	0	0	

周辺家屋(1戸)を集合処理に接続する場合　費用(A)（ただし、接続管渠費用は含まず）							
集合処理（＋1戸）	建設費	処理場	（万円/年）	7440.4	1057.4	784.8	0.0
		用地	（万円/年）	350.3	15.4	11.7	0.0
		マンホールポンプ	（万円/年）	0.0	0.0	0.0	0.0
	維持管理	処理場	（万円/年）	6295.3	1012.0	759.0	0.0
		マンホールポンプ	（万円/年）	0.0	0.0	0.0	0.0
	計		（万円/年）	**14,086.0**	**2,084.8**	**1,555.5**	**0**
周辺家屋(1戸)を個別処理とした場合　費用(B)							
集合処理	建設費	処理場	（万円/年）	7,439.5	1,056.6	783.8	0.0
		用地	（万円/年）	350.3	15.4	11.7	0.0
	維持管理	処理場	（万円/年）	6,294.3	1,011.2	758.1	0.0
個別処理（1戸）	建設費		（万円/年）	2.9	2.9	2.9	0.0
	維持管理費		（万円/年）	7.0	7.0	7.0	0.0
	計		（万円/年）	**14,094.0**	**2,093.1**	**1,563.5**	**0**
家屋間限界距離			（m）	**66.7**	**102.6**	**98.9**	**整備手法の選択必要**

※家屋間限界距離：費用(A)と費用(B)が等しくなる接続管渠の延長

既整備区域等以外の区域は、現況の家屋分布を基に設定する必要がある。設定にあたっては、社会的・歴史的・地理的条件、土地利用・水利用の状況、住民の日常生活圏域等を考慮し設定を行う物とする。


阿波市全図
徳島県
A－1
A－2
A－3
1:30,000

4.3　集合処理区の接続の検討

本項においては前述集合処理区諸元を元に、隣接する集合処理区間を接続し１処理区として処理した場合の経済性を検討する。比較検討にあたっては１処理区とする場合と複数処理区とする場合で相違する施設や設備の建設費及び維持管理費を考慮し、経済比較するものとする。経済比較には年価換算法を用いる。以下に各ケースについて述べる。処理区の接続検討にはまず処理区間の距離が短く、接続する処理区が大きいものから検討する。

4.3.1　検討対象施設及び費用

①管渠建設費及び維持管理費（区域を接線する場合に必要な管渠を計上する。区域内の管集は接続の如何により変わらないので見込まない。）

②処理施設建設費及び維持管理費（単独の場合は各処理区ともに処理施設を１施設づつ見込む。接続する場合は２処理区で１施設を見込む。各々の場合の建設費及び維持管理費を計上する。）

③ポンプ場建設費及び維持管理費（接続する場合に揚水や河川横断などに必要となるポンプを計上する。汚水量が小さいのでマンホールポンプを採用する。揚程が大きい場合は複数台見込み、多段圧送とする。処理施設と同様に建設費及び維持管理費を見込むものとする。区域内に必要となるポンプは接続の如何により変わらないので見込まない。）

4.3.2　処理区の接続検討概念

4.3.2.1　処理区の経済性検討概念

①接続した場合が経済的となる場合

処理施設はその規模が大きくなるほどスケールメリットが働き、処理水量当りの建設単価が安くなる。維持管理費も同様である。Ａ及びＢ処理区で各々単独で小さい処理施設を２箇所作った場合より、合わせて１箇所の処理施設を作ったほうが経済的である。しかし処理区を接続する場合には、その間を結ぶ管渠やポンプが必要となり、この費用が加算されることとなる。接続管渠やポンプが比較的安価（距離が短い、ポンプの規模が小さいなど）で、処理施設建設費のスケールメリットの働いた減分の方が優っていることから、各処理区を接続する方が有利となる。

②接続した場合が不経済的となる場合

接続ポンプや接続管渠の費用が大きくなる場合で、処理場のスケールメリットを越えてしまうと、総費用は接続処理した場合のほうが高価となり、接続せずにＡ・Ｂ処理区各々単独処理を行う方が有利となる。

4.3.3　接続検討に用いる諸元

諸元については、「徳島県汚水処理構想策定マニュアル」（徳島県　平成27年3月）における建設費、維持管理費算出の際に参考となる数値で示されている費用関数を用いるものとする。

表4-2　建設費、維持管理費算出の際に参考となる数値

項目			費用	耐用年数	出典
処理場	建設費	下水道	Qd＜300　Ct＝1,468×$Qd^{0.49}$ 300≦Qd＜1,300　Ct＝50,500×$(Qd/1000)^{0.64}$ 1,400≦Qd≦10,000　Ct＝138,000×$(Qd/1000)^{0.42}$×(103.3/101.5) 10,000≦Qd≦500,00　Ct＝155,000×$(Qd/1000)^{0.58}$×(103.3/101.5) （焼却なし）　ただし、Ct：処理場建設費（万円） Qd：日最大汚水量（m3/日）	33	②
		集落排水	Y＝227.12×$X^{0.6663}$ ただし、Y：処理場建設費（万円） X：計画人口（人）		②
	用地費	下水道	Cl＝Clu×At　Cl：用地費(万円) Clu：用地費単価(万円／㎡) At：用地面積(㎡) 1,400≦Qd≦10,000　At＝6250×$(Qd/1000)^{0.47}$ 10,000≦Qd　At＝4590×$(Qd/1000)^{0.62}$ Qd：日最大汚水量（m3/日）	50	③
		集落排水	Cl＝Clu×S※3　Cl：用地費(万円) Clu：用地費単価(万円／㎡) S ： 汚水処理施設面積(㎡) S＝$-3\times10^{-5}\times\chi^{2}+0.2724\times\chi+101.09$ （※農集排：維持管理スペースは別途考慮すること） χ：処理人口(人)		④
	維　持 管理費	下水道	Qd＜300　MT＝16.6×$Qd^{0.66}$ 300≦Qd≦1,300　MT＝1,900×$(Qd/1,000)^{0.78}$ 1,400≦Qd≦10,000　MT＝2,860×$(Qd/1,000)^{0.58}$×(103.3／101.5) 10,000≦Qd≦500,00　MT＝1,880×$(Qd/1,000)^{0.69}$×(103.3／101.5) （焼却なし）　ただし、MT：処理場維持管理費（万円/年） Qd：日最大汚水量（m3/日）	－	②
		集落排水	Y＝7.8725×$X^{0.6427}$ ただし、Y：処理場維持管理費（万円/年） X：計画人口（人）	－	①
管渠	建設費	下水道	面整備管8.2 万円/m	72	①
		集落排水	自然流下管5.6 万円/m		②
	維　持 管理費	下水道	60 円/m/年	－	②
		集落排水	31 円/m/年	－	②
ﾏﾝﾎｰﾙ ﾎﾟﾝﾌﾟ	建設費	下水道	920 万円/基（機械電気設備のみ、ポンプ設備は2 台）	25	②
		集落排水	600 万円/基		①
	維　持 管理費	下水道	22 万円/基/年	－	②
		集落排水			②
浄化槽	建設費		91.9万円/基	32	①②
	維持管理費		7.0万円/基/年	－	①②

（1）出典の説明

① 県実績

② 効率的な汚水処理施設整備のための都道府県構想策定マニュアル(案)及び「汚水処理施設の効率的な整備の推進について（三省連名通知）」の関連通知

③ 流域別下水道整備総合計画調査 指針と解説

④ 農業集落排水施設設計指針

※ 合併処理浄化槽建設費及び維持管理費は、５人槽と７人槽の設置比率を６：４として設定した。

4.3.4　各処理区の接続の検討

集合処理区の設定に於いて、地形条件として、南面傾斜の扇状地形成しており全体的に吉野川に向かって傾斜はしているものの、阿讃山脈を源とする宮川内谷川、九頭宇谷川、日開谷川、大久保谷川、伊沢谷川が南に流れ、各地域を分断するように市内をに流下している。

また、東西方向については、全体的には吉野川の下流に向かって傾斜しているが、起伏がある。管渠の経済性においては地形条件から見て、中継ポンプ施設併用自然流下方式が経済的と考えられます。

以上のことから、主要地方道鳴門池田線を中心に、河川で区切られた範囲の集居集落を中心に、集合処理区域を選定した。

表4-3　**集合処理区域**

番号	地区名	戸数 （戸）	人口 （人）	管渠延長 （m）	ﾏﾝﾎｰﾙ ﾎﾟﾝﾌﾟ （基）	経済 比較 結果
B-1	阿波西部１	422	1,003	12,400	7	○
B-2	阿波西部２	381	928	11,300	7	○
B-3	阿波西部３	427	1,067	15,800	7	○
B-4	阿波西部４	1,313	3,059	56,400	28	○
B-5	阿波東部１	1,135	2,490	44,000	26	○
B-6	阿波東部２	518	1,037	11,700	8	○
B-7	阿波馬場	107	279	6,200	10	×
B-8	土成	256	601	9,100	9	○
B-9	土成吉田	207	512	7,700	5	○

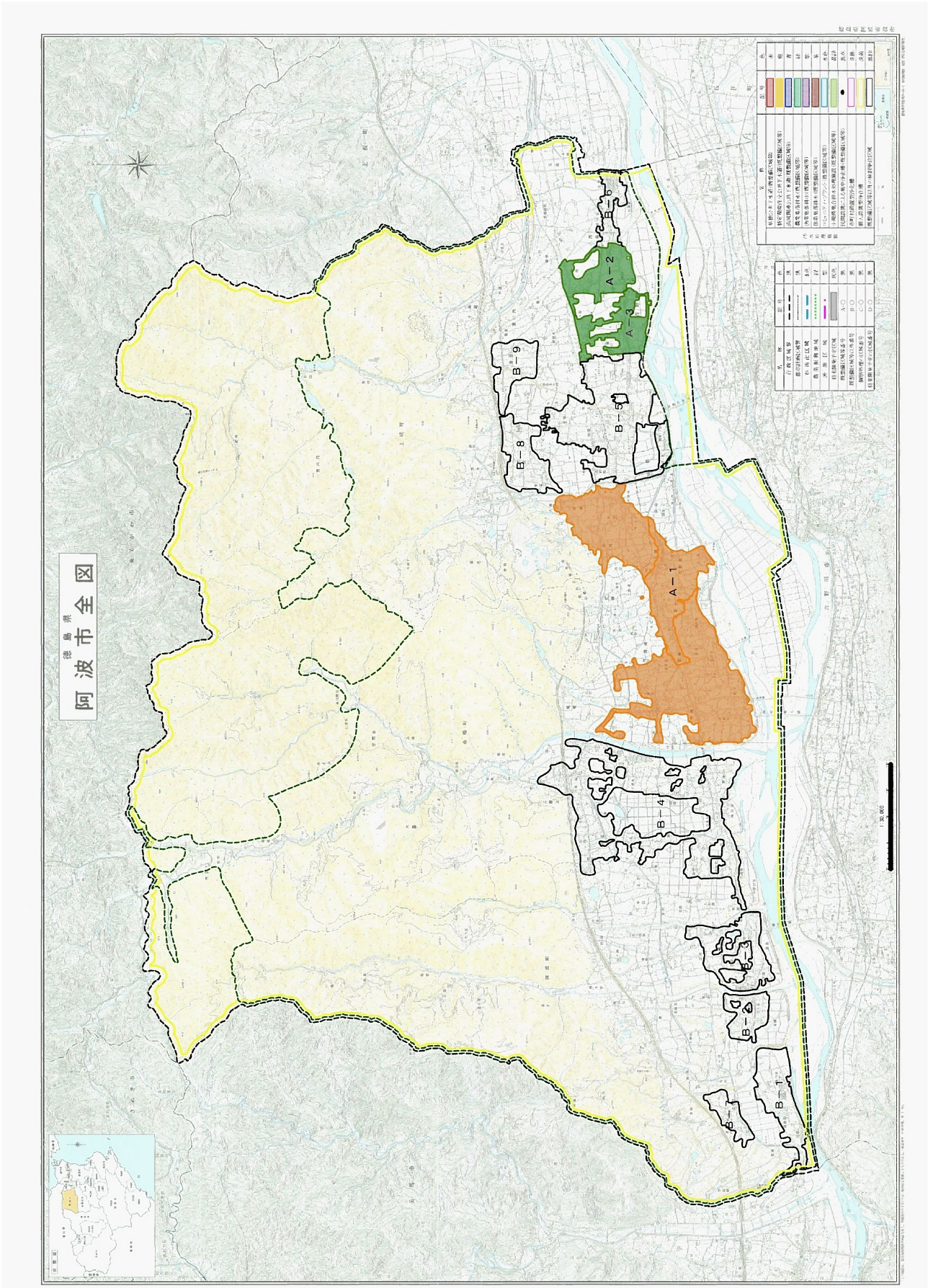
注）経済比較結果は○集合処理が有利、×が不利である。

設定した集合処理のうち、B-7処理区は、集合処理が不経済となった。

計算シート2 検討単位区域（確定区域以外）の詳細調書

項目		単位	区域(1)	区域(2)	区域(3)	区域(4)	区域(5)	区域(6)	区域(7)	区域(8)	区域(9)
検討単位区域の諸元	集合処理区域の番号①		B-1	B-2	B-3	B-4	B-5	B-6	B-7	B-8	B-9
	地区名		阿波西部1	阿波西部2	阿波西部3	阿波西部4	阿波東部1	阿波東部2	阿波馬場	土成	土成吉田
	整備手法の別		集排	集排	集排	集排	集排	集排	集排	集排	集排
	区域面積②	(ha)	117.0	57.9	119.2	475.5	243.1	50.7	42.0	97.2	74.8
	将来人口等（平成24年度末）										
	定住家屋 戸数	(戸)	442	381	427	1,313	1,135	518	107	256	207
	（一般世帯） 人口	(人)	1,003	928	1,067	3,059	2,490	1,037	279	601	512
	定住換算③ 戸数	(戸)	442	381	427	1,313	1,135	518	107	256	207
	（工場等含む） 人口	(人)	1,003	928	1,067	3,059	2,490	1,037	279	601	512
	1戸あたり人口（将来）	(人/戸)	2.40	2.40	2.40	2.40	2.40	2.40	2.40	2.40	2.40
	一般世帯以外の事業所、公共施設等④		－	－	－	－	－	－	－	－	－
	管渠延長	(m)	12,400	11,300	15,800	56,400	44,000	11,700	6,200	9,100	7,700
	用地費単価	(万円/m^2)	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5
	ﾏﾝﾎｰﾙﾎﾟﾝﾌﾟ基数	(基)	7	7	7	28	26	8	10	9	5
	特記事項							既整備区域等に接続可能			
	1人あたり汚水量 日最大	(m^3/日)	0.44	0.44	0.44	0.44	0.44	0.44	0.44	0.44	0.44
	汚水量 ⑤ （定住換算）日最大	(m^3/日)	441	408	469	1,346	1,096	456	123	264	225

集合処理経費	建設費 管渠	(万円/年)	964	879	1,229	4,387	3,422	910	482	708	599
	処理場	(万円/年)	688	653	717	1,446	1,261	703	293	489	440
	用地	(万円/年)	10	10	11	20	18	11	5	8	7
	ﾏﾝﾎｰﾙﾎﾟﾝﾌﾟ	(万円/年)	168	168	168	672	624	192	240	216	120
	維持管理費 管渠	(万円/年)	38	35	49	175	136	36	19	28	24
	処理場	(万円/年)	668	636	696	1,369	1,199	683	294	481	434
	ﾏﾝﾎｰﾙﾎﾟﾝﾌﾟ	(万円/年)	154	154	154	616	572	176	220	198	110
	計	(万円/年)	**2,692**	**2,535**	**3,023**	**8,684**	**7,232**	**2,711**	**1,554**	**2,128**	**1,733**
個別処理	建設費	(万円/年)	1,269	1,094	1,226	3,771	3,260	1,488	307	735	594
	維持管理費	(万円/年)	3,094	2,667	2,989	9,191	7,945	3,626	749	1,792	1,449
	計	(万円/年)	**4,363**	**3,761**	**4,215**	**12,962**	**11,205**	**5,114**	**1,056**	**2,527**	**2,043**
経済比較結果⑥ 集合処理が有利かどうか			○	○	○	○	○	○	×	○	○


阿波市全図
徳島県
A－1
A－2
A－3
B－1
B－2
B－3
B－4
B－5
B－6
B－7
B－8
B－9
1:30,000

ここで、設定した集合処理区同士の接続の検討を行った。

計算シート4　集合処理区域（確定区域含む）同士の接続検討

項目	単位	接続検討１（集合＋集合） 接続しない場合(接続元) 集合区域1（接続元）（ア）	集合処理2（イ）	接続ルート沿い家屋・接続管渠（ウ）	接続する場合 接続後の区域（ア+イ+ウ）	接続検討２（集合＋集合） 接続しない場合(接続元) 集合区域1（接続元）（ア）	集合処理2（イ）	接続ルート沿い家屋・接続管渠（ウ）	接続する場合 接続後の区域（ア+イ+ウ）	接続検討３（集合＋集合） 接続しない場合(接続元) 集合区域1（接続元）（ア）	集合処理2（イ）	接続ルート沿い家屋・接続管渠（ウ）	接続する場合 接続後の区域（ア+イ+ウ）
区域の諸元：集合処理区域の番号①		B－1	B－7		A－4	B－2	B－3		A－5	A－4	A－5		A－4(修正)
整備手法の別		集排	集排		集排	集排	集排		集排	集排	集排		集排
区域面積②	(ha)	117.0	42.0		159.0	57.9	119.2		177.1	159.0	177.1		336.1
将来人口等（平成42年度末）													
定住家屋　戸数	(戸)	442	107	0	549	381	427	0	808	549	808	0	1,357
（一般世帯）　人口	(人)	1,003	279	0	1,282	928	1,067	0	1,995	1,282	1,995	0	3,277
定住換算③　戸数	(戸)	442	107	0	549	381	427	0	808	549	808	0	1,357
（工場等含む）　人口	(人)	1,003	279	0	1,282	928	1,067	0	1,995	1,282	1,995	0	3,277
1戸あたり人口（将来）	(人/戸)	2.28	2.28	2.28	2.34	2.28	2.28	2.28	2.47	2.28	2.28	2.28	2.41
一般世帯以外の事業所、公共施設等④		－	－	－		－	－	－		－	－	－	
管渠延長（接続管渠は必須）	(m)	12,400	6,200	500	19,100	11,300	15,800	550	27,650	19,100	27,650	600	47,350
用地費単価	(万円/m^2)	1.5	1.5		1.5	1.5	1.5		1.5	1.5	1.5		1.5
ﾏﾝﾎｰﾙﾎﾟﾝﾌﾟ基数	(基)	7	10	1	18	7	7	3	17	18	17	1	36
1人あたり汚水量　日最大	(m^3/日)	0.44	0.44	0.44	0.44	0.44	0.44	0.44	0.44	0.44	0.44	0.44	0.44
汚水量 ⑤（定住換算）日最大	(m^3/日)	441	123	0	564	408	469	0	878	564	878	0	1,442
集合処理経費：建設費　管渠	(万円/年)	964.4	482.2		1,485.6	878.9	1,228.9		2,150.6	1,485.6	2,150.6		3,682.8
処理場	(万円/年)	687.9	293.3		810.1	653.2	716.8		1,087.7	810.1	1,087.7		1,513.9
用地	(万円/年)	10.3	5.2		12.0	9.8	10.7		15.8	12.0	15.8		20.1
ﾏﾝﾎｰﾙﾎﾟﾝﾌﾟ	(万円/年)	168.0	240.0		432.0	168.0	168.0		408.0	432.0	408.0		864.0
維持管理費　管渠	(万円/年)	38.4	19.2		59.2	35.0	49.0		85.7	59.2	85.7		146.8
処理場	(万円/年)	668.4	293.7		782.6	635.9	695.5		1039.9	782.6	1039.9		1430.6
ﾏﾝﾎｰﾙﾎﾟﾝﾌﾟ	(万円/年)	154.0	220.0		396.0	154.0	154.0		374.0	396.0	374.0		792.0
計	(万円/年)	**2, 692**	**1, 554**	**0**	**3, 978**	**2, 535**	**3, 023**	**0**	**5, 162**	**3, 978**	**5, 162**	**0**	**8, 450**
個別処理：建設費	(万円/年)			0				0				0	
維持管理費	(万円/年)			0				0				0	
計	(万円/年)	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**
総費用（建設費＋維持管理費）	(万円/年)	接続しない場合 **4, 245**			接続する場合 **3, 978**	接続しない場合 **5, 558**			接続する場合 **5, 162**	接続しない場合 **9, 139**			接続する場合 **8, 450**
経済比較結果		**接続が（○）経済的**				**接続が（○）経済的**				**接続が（○）経済的**			

※　集合処理区域内の管渠延長の入力が無くても、経済比較結果に変わりはない。

計算シート4　集合処理区域（確定区域含む）

項目		単位	接続検討４（集合＋集合）				接続検討５（集合＋集合）				接続検討６（集合＋集合）			
			接続しない場合(接続元)			接続する場合	接続しない場合(接続元)			接続する場合	接続しない場合(接続元)			接続する場合
			集合区域1（接続元）	集合処理2	接続ルート沿い家屋・接続管渠	接続後の区域	集合区域1（接続元）	集合処理2	接続ルート沿い家屋・接続管渠	接続後の区域	集合区域1（接続元）	集合処理2	接続ルート沿い家屋・接続管渠	接続後の区域
			（ア）	（イ）	（ウ）	（ア+イ+ウ）	（ア）	（イ）	（ウ）	（ア+イ+ウ）	（ア）	（イ）	（ウ）	（ア+イ+ウ）
区域の諸元	集合処理区域の番号①		A－4(修正)	B－4		A－4(修正)	B－5	B－8		A－5	A－5	B－9		A－5(修正)
	整備手法の別		集排	集排		集排	集排	集排		集排	集排	集排		集排
	区域面積②	(ha)	336.1	475.5		811.6	243.1	97.2	3.0	343.3	343.3	74.8		418.1
	将来人口等(平成42年度末)													
	定住家屋　戸数	(戸)	1,357	1,313	0	2,670	1,135	256	2	1,393	1,393	207	4	1,604
	（一般世帯）　人口	(人)	3,277	3,059	0	6,336	2,490	601	5	3,096	3,096	512	9	3,617
	定住換算③　戸数	(戸)	1,357	1,313	0	2,670	1,135	256	2	1,393	1,393	207	4	1,604
	（工場等含む）　人口	(人)	3,277	3,059	0	6,336	2,490	601	5	3,096	3,096	512	9	3,617
	1戸あたり人口(将来)	(人/戸)	2.28	2.28	2.28	2.37	2.28	2.28	2.28	2.22	2.28	2.28	2.28	2.25
	一般世帯以外の事業所、公共施設等④													
	管渠延長（接続管渠は必須）	(m)	47,350	56,400	600	104,350	44,000	9,100	800	53,900	53,900	7,700	1,100	62,700
	用地費単価	(万円/m^2)	1.5	1.5		1.5	1.5	1.5		1.5	1.5	1.5		1.5
	マンホールポンプ基数	(基)	36	28	1	65	26	9		35	35	5	2	42
	1人あたり汚水量　日最大	(m^3/日)	0.44	0.44	0.44	0.44	0.44	0.44	0.44	0.44	0.44	0.44	0.44	0.44
	汚水量 ⑤（定住換算）日最大	(m^3/日)	1,442	1,346	0	2,788	1,096	264	2	1,362	1,362	225	4	1,591
集合処理経費	建設費　管渠	(万円/年)	3,682.8	4,386.7		8,116.1	3,422.2	707.8		4,192.2	4,192.2	598.9		4,876.7
	処理場	(万円/年)	1,513.9	1,446.0		2,349.0	1,260.8	489.0		1,457.5	1,457.5	439.5		1,616.8
	用地	(万円/年)	20.1	19.6		18.7	17.8	7.6		19.7	19.7	7.0		20.8
	マンホールポンプ	(万円/年)	864.0	672.0		1560.0	624.0	216.0		840.0	840.0	120.0		1008.0
	維持管理費　管渠	(万円/年)	146.8	174.8		323.5	136.4	28.2		167.1	167.1	23.9		194.4
	処理場	(万円/年)	1430.6	1368.7		2185.4	1199.1	480.9		1379.1	1379.1	433.9		1524.2
	マンホールポンプ	(万円/年)	792.0	616.0		1430.0	572.0	198.0		770.0	770.0	110.0		924.0
	計	(万円/年)	**8, 450**	**8, 684**	**0**	**15, 983**	**7, 232**	**2, 128**	**0**	**8, 826**	**8, 826**	**1, 733**	**0**	**10, 165**
個別処理	建設費	(万円/年)			0				7				14	
	維持管理費	(万円/年)			0				14				28	
	計	(万円/年)	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**21**	**0**	**0**	**0**	**42**	**0**

		接続しない場合	接続する場合	接続しない場合	接続する場合	接続しない場合	接続する場合
総費用(建設費＋維持管理費)	(万円/年)	**17, 134**	**15, 983**	**9, 381**	**8, 826**	**10, 601**	**10, 165**
経済比較結果		**接続が（○）経済的**		**接続が（○）経済的**		**接続が（○）経済的**	

計算シート4　集合処理区域（確定区域含む）

項目		単位	接続検討４（集合＋集合）				接続検討５（集合＋集合）				接続検討６（集合＋集合）			
			接続しない場合(接続元)			接続する場合	接続しない場合(接続元)			接続する場合	接続しない場合(接続元)			接続する場合
			集合区域1（接続元）	集合処理2	接続ルート沿い家屋・接続管渠	接続後の区域	集合区域1（接続元）	集合処理2	接続ルート沿い家屋・接続管渠	接続後の区域	集合区域1（接続元）	集合処理2	接続ルート沿い家屋・接続管渠	接続後の区域
			（ア）	（イ）	（ウ）	（ア+イ+ウ）	（ア）	（イ）	（ウ）	（ア+イ+ウ）	（ア）	（イ）	（ウ）	（ア+イ+ウ）
区域の諸元	集合処理区域の番号①		A－2	B－6		A－2(修正)								
	整備手法の別		集排	集排		集排				0				0
	区域面積②	(ha)	98.0	50.7		148.7				0.0				0.0
	将来人口等（平成42年度末）													
	定住家屋　戸数	(戸)	457	518	3	978			0	0			0	0
	（一般世帯）　人口	(人)	1,247	1,037	7	2,291			0	0			0	0
	定住換算③　戸数	(戸)	570	518	3	1,091			0	0			0	0
	（工場等含む）　人口	(人)	1,910	1,037	7	2,954			0	0			0	0
	1戸あたり人口（将来）	(人/戸)	2.28	2.28	2.28	2.71				#DIV/0!				#DIV/0!
	一般世帯以外の事業所、公共施設等④													
	管渠延長（接続管渠は必須）	(m)	14,700	11,700	800	27,200				0			1,000	1,000
	用地費単価	(万円/m²)	1.5	1.5		1.5				0.0				0.0
	マンホールポンプ基数	(基)	2	8	3	13				0				0
	1人あたり汚水量　日最大	(m³/日)	0.44	0.44	0.44	0.44				#DIV/0!				#DIV/0!
	汚水量 ⑤（定住換算）日最大	(m³/日)	840	456	3	1,300	0	0	0	0	0	0	0	0
集合処理経費	建設費　管渠	(万円/年)	1,143.3	910.0		2,115.6	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		113.9
	処理場	(万円/年)	1,056.6	703.3		1,412.7	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0
	用地	(万円/年)	15.4	10.5		19.3	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0
	マンホールポンプ	(万円/年)	48.0	192.0		312.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0
	維持管理費　管渠	(万円/年)	45.6	36.3		84.3	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		6.0
	処理場	(万円/年)	1011.2	682.9		1338.2	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0
	マンホールポンプ	(万円/年)	44.0	176.0		286.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0
	計	(万円/年)	**3,364**	**2,711**	**0**	**5,568**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**120**
個別処理	建設費	(万円/年)			11				0				0	
	維持管理費	(万円/年)			21				0				0	
	計	(万円/年)	**0**	**0**	**32**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**

		接続しない場合	接続する場合	接続しない場合	接続する場合	接続しない場合	接続する場合
総費用(建設費＋維持管理費)	(万円/年)	**6,107**	**5,568**	**0**	**0**	**0**	**120**
経済比較結果		**接続が（○）経済的**		**整備手法の選択必要**		**整備手法の選択必要**	

B-1処理区～B-4処理区及びB-7処理区について、接続の検討を行った。B-1処理区とB-7処理区、B-2処理区とB-3処理区について検討した結果、接続する場合が経済的となった。また、それぞれ接続された処理区同士の接続においても接続する場合が経済的となった。

さらにB-4処理区の接続の検討を行った結果接続する場合が経済的となった。

B-5処理区、B-8処理区～B-9処理区については、B-5処理区及びB-8処理区は、接続する場合が経済的になった。さらにB-9処理区の接続についても接続する場合が経済的となった。

既設処理区のA-2処理区B-6処理区についても、接続する場合が経済的になった。

A-1処理区については、地形的に河川で分断されていることから接続は行わず、単独で処理することとした。A-3処理区については、既設処理区の汚水流送方式から処理区の接続は困難と判断した。

4.4　適用事業の概要

汚水処理の整備事業の採択基準は表4-6～4-7に示すとおりである。

表4-5　下水道等整備事業の規模に関する採択基準

区　分	対象地域	対象人口	備　　考
公共下水道	主として市街地	・特になし	
特定環境保全公共下水道	市街化区域（市街化区域が設定されていない都市計画区域にあっては既成市街地及びその他の地域）以外の地域	・1,000 人以上 10,000 人以下	水質保全上特に緊急に下水道の整備を必要とする地区においては、1,000 人未満も実施可能
農業集落排水施設	農業振興地域の整備に関する法律に基づく農業振興地域（これと一体的に整備することを相当とする区域を含む。）内の農業集落	・概ね 1,000 人以下 ・概ね 20 戸以上 （北海道、離島、沖縄、奄美にあっては 10 戸）	市町村及び都道府県の関係部局間で協議調整により、1,000 人以上でも実施可能
漁業集落排水施設	漁業依存度または漁家比率が第１位の漁業集落 漁業集落排水施設のみを整備する場合には、漁港漁場整備法の規定により指定された漁港の背後に位置する集落	・100 人以上 5,000 人以下 （北海道、離島、沖縄、奄美にあっては、50 人以上 5,000 人以下）	
林業集落排水施設	森林法により指定された森林整備市町村若しくは林業振興地域育成対策事業実施要綱により指定された林業振興地域または市町村森林整備計画策定等事業実施要領による森林整備推進市町村の区域	・概ね 1,000 人以下 ・概ね 20 戸以上 （北海道、離島、沖縄、奄美にあっては 10 戸）	
簡易排水施設	今後とも農林漁業が地域の主要な産業であることが見込まれる地域であって、自然的、社会的、経済的諸条件に恵まれない振興山村地域（山村振興法により指定）等	・10 戸以上 20 戸未満	
小規模集合排水処理施設	特に制限なし	・原則として２戸以上 20 戸未満	
コミュニティ・プラント	特に制限なし	・101 人以上 30,000 人以下	

注１．事業種別の選定についての詳細については、第５章を参照されたい。
注２．事業種別の対象地域、対象人口の詳細については、当該事業の要綱、要領等を参照されたい。

表4-6　汚水処理施設の概要

区分	公共下水道事業	特定環境保全 公共下水道事業	農業集落 排水事業	漁業集落 排水事業	林業集落 排水事業
目的	都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し合わせて公共用水域の保全に資する。	自然環境の保全または農山漁村における水質の保全に資する。	農業集落における農業用用排水の水質保全、農業用用排水施設の機能維持及び農村生活環境の改善を図り、併せて公共用水域の水質保全に寄与する。	漁港の機能の増進とその背後の漁業集落における生活環境の改善を総合的に図る。	山村地域の生活環境基盤の整備を促進する。
設置主体 維持管理主体	地方公共団体	地方公共団体	地方公共団体、土地改良区等	地方公共団体	地方公共団体、森林組合等
根拠法又は 予算上の措置	下水道法	下水道法	農業集落排水事業（集排単独）、農業集落排水資源循環統合補助事業、農村振興総合整備事業、むらづくり総合整備事業、美しい村づくり総合整備事業、村づくり交付金の事業、汚水処理施設整備交付金の事業、農山漁村地域整備交付金のうち農業集落排水事業	漁業集落環境整備事業 漁村づくり総合整備事業 漁村再生交付金の事業 村づくり交付金の事業 汚水処理施設整備交付金の事業 農山漁村地域整備交付金のうち漁業集落排水事業	森林居住環境整備事業 美しい村づくり総合整備事業 村づくり交付金の事業、里山エリア再生交付金の事業
制度の 創設時期	昭和33年（下水道法制定）	昭和50年（特定環境保全公共下水道） 昭和61年（簡易な公共下水道）	集排単独（昭和58年）、農業集落排水資源循環統合補助事業（平成14年）、農村振興総合整備事業（平成13年）、むらづくり総合整備事業（平成15年）、美しい村づくり総合整備事業（平成16年）、村づくり交付金の事業（平成16年）、汚水処理施設整備交付金の事業（平成17年）、農山漁村地域整備交付金のうち農業集落排水事業（平成24年）	漁業集落排水施設（漁業集落環境整備事業）（昭和53年）、漁業集落排水施設（漁村づくり総合整備事業）（平成6年）、漁村再生交付金の事業（平成17年）、村づくり交付金の事業（平成17年）、汚水処理施設整備交付金の事業（平成17年）、農山漁村地域整備交付金のうち漁業集落排水事業（平成24年）	林業集落排水施設（平成5年）、森林居住環境整備事業（平成14年）、美しい村づくり総合整備事業（平成16年）、村づくり交付金の事業（平成16年）、里山エリア再生交付金の事業（平成18年）
対象地域	主として市街地	市街化区域外の自然公園区域、農山漁村、水質保全上特に緊急を要する区域	農業振興地域の整備に関する法律に基づく農業振興地域（これと一体的に整備することを相当とする区域を含む。）内の農業集落	漁港漁場整備法により指定された漁港の背後集落	森林法により指定された森林整備市町村若しくは林業振興地域育成対策事業実施要綱により指定された林業振興地域又は市町村森林整備計画策定等事業実施要領による森林整備推進市町村の区域
対象人口	制限なし	1,000～10,000人 ただし、水質保全上特に緊急に下水道の整備を必要とする地区においては、1,000人未満も実施できる。	原則として概ね1,000人程度 なお、1,000人以上で実施する場合は、市町村及び都道府県の関係部局間で協議調整を行う。	100人～5,000人 なお、1,000人以上で実施する場合は、市町村及び都道府県の関係部局間で協議調整を行う。	原則として概ね1,000人以下 なお、1,000人以上で実施する場合は、市町村及び都道府県の関係部局間で協議調整を行う。

区分	簡易排水施設 整備事業	小規模集合排水 処理施設整備事業	コミュニティ・プラント	浄化槽市町村整備 推進事業	個別排水処理 施設整備事業	浄化槽 （個人設置）
目的	農山漁村における定住者や滞在者の増加などを通じた農山漁村の活性化を図る計画を作成し、その実現に必要な生活環境施設、地域間交流拠点施設などの施設整備を中心とした総合的な取組を図る。	市町村が汚水等を集合的に処理する施設であって、小規模なものの整備促進を図る。	地方公共団体が地域し尿処理施設を設置し、し尿と雑排水を併せて処理することにより、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。	水道水源の保全のために、生活排水対策の緊急性が高い地域において市町村が設置主体となって個別浄化槽の面的整備を行う。	下水道や農業集落排水施設等により汚水等を集合的に処理することが適当でない地域について、生活雑排水等の処理の促進を図る。	下水道未整備地域における雑排水による公共用水域の汚濁等の生活環境の悪化に対処する。
設置主体 維持管理主体	地方公共団体、農業協同組合等	地方公共団体	地方公共団体	地方公共団体	地方公共団体	個人
根拠法又は 予算上の措置	農山漁村活性化プロジェクト支援交付金の事業	小規模集合排水処理施設整備事業	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	浄化槽法 浄化槽市町村整備推進事業 循環型社会形成推進交付金の事業 汚水処理施設整備交付金の事業	個別排水処理施設整備事業	浄化槽法 浄化槽設置整備事業 循環型社会形成推進交付金の事業 汚水処理施設整備交付金の事業
制度の 創設時期	農山漁村活性化プロジェクト支援交付金の事業（平成19年）	小規模集合排水処理施設（平成6年）	廃棄物処理施設設置整備補助（昭和41年）	特定地域生活排水処理施設（平成6年） 循環型社会形成推進交付金の事業（平成17年） 汚水処理施設整備交付金の事業（平成17年）	個別排水処理施設（平成6年）	浄化槽（昭和62年） 変則浄化槽（昭和63年）
対象地域	農山漁村滞在型余暇活動のための基盤整備の促進に関する法律に規定する市町村計画に定める整備地区の区域、又は、五法指定地域等（(1)山村振興法にて指定された地域、(2)過疎地域自立促進特別措置法にて規定された地域、(3)離島振興法にて指定された地域、(4)半島振興法にて指定された地域、(5)特定農山村地域における農林業等の活性化のための基盤整備の促進に関する法律にて規定された地域	特に制限なし	特に制限なし	浄化槽による汚水処理が経済的・効率的である地域であって、環境大臣が適当と認める地域	①下水道、農業集落排水施設等の集合排水処理施設に係る処理区域の周辺地域（単年度あたり20戸未満の住宅を整備） ②①以外の事業であって、特定地域生活排水処理事業の対象となる地域（単年度あたり20戸未満の住宅を整備）	ア下水道法予定処理区域以外の地域であって、脚注※の（ア）から（キ）のいずれかに該当する地域であること。 イ下水道の整備が当分の間（原則として七年以上）見込まれない下水道事業計画区域内の地域であって、脚注※の（ア）又は（イ）のいずれかに該当する地域であること。 ウ水道原水水質保全事業の実施の促進に関する法律第５条の規定に基づく都道府県計画に定められた浄化槽の整備地域
対象人口	受益戸数が原則として3戸以上20戸未満なお、農山漁村活性化プロジェクト支援交付金で新たに整備される基幹的施設と各戸から排出されるし尿・生活雑排水を管路により一体的に集合処理するものとする。	原則として住宅戸数2戸以上20戸未満	101人～30,000人	住宅戸数20戸以上（離島地域等にあたっては、10戸以上）	原則として住宅戸数20戸未満	特に制限なし

※浄化槽設置整備事業の対象地域
（ア）湖沼水質保全特別措置法（昭和59年法律第61号）第3条第2項に規定する指定地域
（イ）水質汚濁防止法（昭和45年法律第138号）第14条の７第１項に規定する生活排水対策重点地域
（ウ）水道水源の流域
（エ）水質汚濁の著しい閉鎖性水域の流域
（オ）水質汚濁の著しい都市内中小河川の流域
（カ）自然公園法（昭和32年法律第161号）第２条第１項に規定する自然公園等優れた自然環境を有する地域
（キ）その他人口増加が著しい等上記の地域と同等以上に雑排水対策を推進する必要があると認められる地域

表4-7　事業間連携に関する方策

制度名	地域再生基盤強化交付金 （汚水処理施設整備交付金）	社会資本整備総合交付金	社会資本整備総合交付金
事業名	下水道、農業集落排水、漁業集落排水、浄化槽	下水道	下水道、集落排水、浄化槽等
	―	特定下水道施設共同整備事業 （スクラム）	汚水処理施設共同整備事業 （MICS）
制度・事業目的	・地域が自主性・裁量性の高い資金として活用できる交付金制度。 ・３省（農林水産省、国土交通省、環境省）が所管する下水道、農業集落排水、漁業集落排水、浄化槽の２以上の施設を連携して一体的に整備することにより地域再生を図る制度。	・複数小規模都市による下水道施設の共同化・共有化を図ることで、効率的かつ経済的な下水道事業を推進。	・下水道等複数（農集排・浄化槽）の汚水処理施設が共同で利用できる施設を整備することにより、効率的な汚水処理事業を推進。
制度・事業内容	・地域再生法に基づく、内閣総理大臣の認定を受けた地域再生計画に対して、事業間での融通や年度間での事業量の変更が可能な交付金を交付。	社会資本整備総合交付金交付要綱に基づき、以下施設が交付対象となる。 ・共同水質検査施設 ・移動式汚泥処理施設 ・汚泥運搬施設 ・汚泥処理処分施設 ・共同管理施設　　等	社会資本整備総合交付金交付要綱に基づき、以下施設が交付対象となる。 ・共同水質検査施設 ・移動式汚泥処理施設 ・汚泥運搬施設 ・汚泥処理処分施設 ・共同管理施設　　等
導入効果	・各事業の進捗状況の変化に対応して、事業間での融通や年度間の事業量の変更が可能。 ・事業調整による効率的な早期水洗化、施設の稼働率の向上。	・コスト縮減（建設・維持管理費）に大きく貢献。（概ね２割～５割と幅がある） ・維持管理の効率化に寄与。 ・同時期供用による地方公共団体間の協力意識と職員のスキル向上に寄与。 ・住民の下水道に対する意識向上に寄与。 ・公共用水域の保全に寄与。 ・汚泥有効利用の促進に寄与。	・コスト縮減（建設・維持管理費）に大きく貢献。 ・集約化による周辺環境改善への貢献。 ・維持管理の効率化に寄与。 ・一元化による情報管理の容易性と質的向上への寄与。 ・汚泥の有効利用の促進に貢献。 ・遠方監視による故障時の復旧時間短縮と住民サービス低下の防止。 ・集約化による公共用水域の保全に寄与。 ・コンポスト化が住民の意識・関心の向上に寄与
導入にあたっての留意点	・市町村は、地域再生法第５条に基づく「地域再生計画」を策定し、内閣総理大臣の認定が必要。 ・「地域再生計画」の目標を達成するために「汚水処理施設」の整備事項の位置づけが必要。 ・各事業の事業量調整（整備スケジュール調整）。 ・事業完了後の成果について事後評価が必要。	・事業効率性を踏まえた地方公共団体間の施設整備スピードの調整。 ・事業費（移動脱水車設備等）に関する計画と実施の乖離の是正。 ・変更認可書類及び説明資料の作成内容・期間。 ・都道府県及び実施市町村間の事前調整。	・周辺地区住民のコンセンサスの確認。 ・市町村合併時等の各地方公共団体保有施設のグレード差への配慮。 ・共同監視施設の設置場所・監視者等効率的体制の明確化。 ・炭化物等再利用先と需要量の把握。（実証事例研究等） ・省庁間の事前調整と補助対象範囲等の確認。

表4-5～表4-7の採択基準により適応可能事業は表4-7示す用に区分できる。

表4-8　適用可能事業種別

番号	地区名	計画人口	特環	集排	ｺﾐﾌﾟﾗ	その他
A-1	阿波中央	1,740	○			
A-2	一条西	1,910		○		
A-3	柿原東	1,220		○		
B-1	阿波西部１	1,003	○	○	○	
B-2	阿波西部２	928	○	○	○	
B-3	阿波西部３	1,067	○	○	○	
B-4	阿波西部４	3,059	○	○	○	
B-5	阿波東部１	2,490	○	○	○	
B-6	阿波東部２	1,037		○	○	
B-7	阿波馬場	279				○
B-8	土成	601		○	○	
B-9	土成吉田	512		○	○	

以上のように、適用できる事業としては、コミュニティプラントの採択範囲が広いため、集合処理区域のほとんどが対象となるが、国庫補助率等の財源負担が他の事業と比べ若干落ちるため、原則として公共下水道又は農業集落排水事業の採用を優先する。

採用にあたって、地域状況等の社会条件を考慮する物とする。

表4-9　適用事業

番号	地区名	計画人口	特環	集排	の他
A-1	阿波中央	1,740	○		
A-2	一条西	1,910		○	
A-3	柿原東	1,220		○	
B-1	阿波西部１	1,003		○	
B-2	阿波西部２	928		○	
B-3	阿波西部３	1,067		○	
B-4	阿波西部４	3,059	○		
B-5	阿波東部１	2,490	○	○	
B-6	阿波東部２	1,037		○	
B-7	阿波馬場	279			○
B-8	土成	601		○	
B-9	土成吉田	512		○	

しかしながら、「徳島県汚水処理構想策定マニュアル」（徳島県　平成27年3月）において、汚水処理施設の早期概成に向けたアクションプランの目標年次は平成３７年度とし、既存施設の効率的な改築・更新や運営管理については、長期を見据えて目標年次を平成４７年度とする。

アクションプランにおいて、原則10年で汚水処理人口普及率の目標を100％とすることから、本市において、集合処理で汚水処理人口普及率を100％とすることは、５～７処理区を同時に事業化を行い、それと併せて集合処理区以外の地域において合併浄化槽設置事業で対応することになる。集合処理は、管渠を道路下に埋設することから工事工程、迂回路等を勘

案すると現実的でなく実施は困難と考えられる。

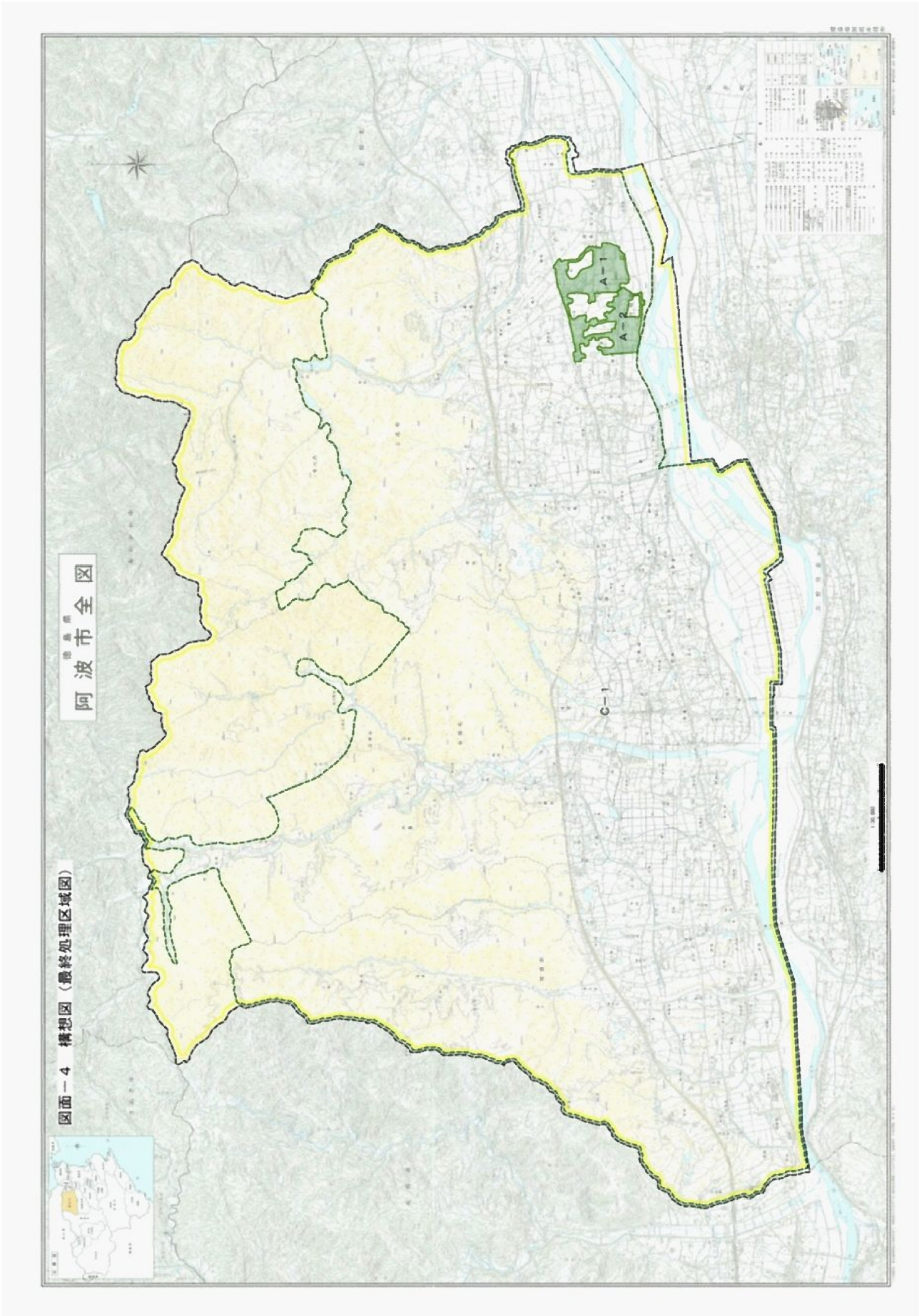
以上のことから既設の一条西処理区、柿原東処理区以外の地域を個別処理区域と設定し汚水処理普及率の向上を目指す。

個別処理区域においては、合併処理浄化槽への転換工事に対し、設置補助金の上乗せを実施し、整備促進を図る。広報・ケーブルテレビ等を通じて住民に生活排水の実態や汚水処理施設の整備の必要性について、啓蒙の普及を行う。

また、市町村設置型合併浄化槽等の新規事業導入に向けた可能性の検討を行い普及率の向上のを目指すこととした。

表4-10　汚水処理適用事業(全体計画)

番号	地区名	計画人口	集排	合併
A-1	一条西処理区	1,910	○	
A-2	柿原東処理区	1,220	○	
C-1		23,858		○


図面－4　構想図（最終処理区域図）
阿波市全図
A－1
A－2
C－1

4.5　概算事業費の算出

概算事業費の算出を行うにあたり、「徳島県汚水処理構想策定マニュアル」（徳島県　平成27年3月）における建設費、維持管理費算出の際に参考となる数値で示されている費用関数を用いるものとする。

表4-10　汚水処理適用事業（全体計画）

地区名	想定設置基数	事業費	備　考
浄化槽区域	3,900	3,585百万円	91.9万円/基

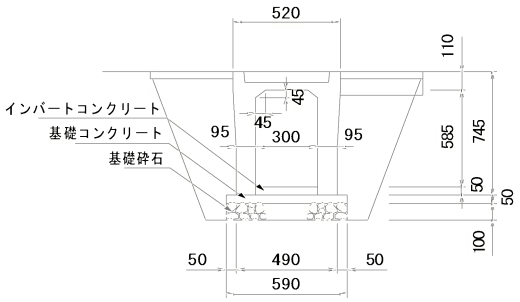
浄化槽設置区域については、排水不良な箇所があることから排水路の整備も平行して行わなければならない区域があり、排水路整備の事業費も併せて算出するもとする。

ここでは、市道の総延長1,027,163mの1/4にあたる256,800mに於いて排水路整備を行うものと仮定し、排水路整備の事業費を算出するもとする。

自由勾配側溝 300×600

概 算 工 事 費 調 書

自由勾配側溝横断用標準断面図
（　３００×６００×２０００　）



１ｍ当たり算出

名　　称	単位	単価	数量	金額
舗装版切断工 全層がｱｽﾌｧﾙﾄ層(AS),AS≦20cm	m	462	2.000	924
舗装版破砕工 全層AS層,直接掘削･積込	m2	115	1.330	153
舗装版運搬処理 6km	m3	4,087	0.067	272
機械土工(ﾊﾞｯｸﾎｳ掘削) 山0.28(平0.20)m3,排対型,土砂	m3	903	0.890	804
整形工(基面整正) 機械掘削水平面、床掘後の整形作業	m2	342	0.590	202
埋戻(RC-40) BH0.28m3+人力	m3	5,524	0.380	2,099
残土処分 土砂,DT4.0t,2km	m3	965	0.470	454
舗装復旧 AS5cm+10cm	m^2	3,249	0.810	2,632
自由勾配側溝 300×　600×2000	個	16,800	0.500	8,400
道路用自由勾配側溝据付工 1000kg以下,基礎砕石あり	m	5,334	1.000	5,334
自由勾配側溝蓋（グレーチング） 車道用 300用	個	11,700	1.000	11,700
蓋板工 設置,鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ蓋	枚	240	1.000	240
(1.0m当りの直接工事費)　　直接工事費合計				33,214
(1.0m当りの工事費)　　諸経費率60%				53,200
阿波市全体（浄化槽区域排水不良地他）	m	53,200	想定距離 256,800	13,661,760,000
				≒ 13,662百万円

第５章　様式によるまとめ

様式－１　汚水処理施設の整備状況・関連計画

市町村名	阿波市

区域番号	事業名称	処理区域名	事業期間	完了未完の別	処理施設の位置	処理方式	区域面積（ha）			整備区域内人口（人）			事業費（百万円）			現況日平均汚水量（m²／日）			計画日最大汚水量（m³／日）			放流先	備考
							全体計画	事業計画	既整備(H26末)	全体計画	事業計画	既整備(H26末)	全体計画	事業計画	既整備(H26末)	全体計画	事業計画	既整備(H26末)	全体計画	事業計画	既整備(H26末)		
A-1	市場町特定環境保全公共下水道	阿波中央	H11年４月～H12年３月	未		ｵｷｼﾃﾞｰｼｮﾝﾃﾞｨｯﾁ	624.1	77.0	0.0	8,591		0	9,267		0	3,866		0	4,725		0		
A-2	一条西地区農業集落排水施設	一条西	H４年４月～H９年３月	完	阿波市吉野町西条蛇池６１	回分式活性汚泥方式	51.2	51.2	51.2	1,910	1,453	1,264	1,430	1,430	1,430	573	436	379	630	479	417	水路→吉野川	
A-3	柿原東地区農業集落排水施設	柿原東	H７年４月～H12年４月	完	阿波市吉野町柿原小笠前５２－１	回分式活性汚泥方式	83.9	83.9	83.9	1,220	1,021	1,114	1,368	1,368	1,368	366	306	334	403	337	368	水路→吉野川	

注）1. 区域番号は、Ａ－○と付ける。また、図面－１と区域の照合ができるよう設定する。
　　ただし、浄化槽整備推進事業の区域番号は、Ｃ－○と付ける。
　2. 事業の名称の欄には、公共下水道、特定環境保全公共下水道、農業集落排水事業、漁業集落環境整備事業、コミュニティ・プラント、市町村浄化槽整備推進事業、等の事業名を記入する。
　3. 汚水処理施設の処理区域とは、基本計画または事業計画が立てられた区域を言う。
　　浄化槽整備推進事業については、下段(2段)に記入する。
　4. 放流先は河川名、海域名等を記入する。水路等へ放流の場合は、「水路→○○川」のように記入する。

市町村名	*阿波市*

様式－２　人口の現況と見通しに関する調書

年度	現況年度 平成26年度	策定年度 平成27年度	平成32年度	平成37年度	平成42年度	平成47年度	平成52年度	平成57年度	将来フレーム 想定年次 平成47年度	備　　考 （設定方法等）
行政人口（人）	40,056	39,622	34,408	31,921	29,458	26,988	24,505	22,137	26,988	コーホート要因法を用いた将来予測
家屋数（世帯）	15,097					11,837	－	－	11,837	国立社会保障・人口問題研究所平成26年4月推計値を参考（2035年徳島県2.28人/世帯）
日最大計画 汚水量原単位 （m3/人・日）	0.46					0.44	－	－	0.44	マニュアルの有収水量実績値（3～5万人未満）

注）1.行政人口等は、徳島県汚水処理構想策定マニュアルP16～P23を参照して設定してください。
2.備考欄には下記の設定方法等を記入する。
行政人口（国立社会保障・人口問題研究所平成25年3月推計値、コーホート要因法を用いた将来予測、関連計画の予測値（○○計画○○年度策定）、その他の手法（○○手法））
家屋数（国立社会保障・人口問題研究所平成26年4月推計値を参考、過去の趨勢からトレンド予測、関連計画の予測値（○○計画○○年度策定）、その他の手法（○○手法））
日最大計画汚水量原単位（生活・営業・その他・地下水に区分して、積み上げ計上、関連計画の予測値（○○計画○○年度策定）、その他の手法（○○手法））
3.社人研推計値以外の予測値を使用する場合、既に実績と乖離が見られる場合等に限ることとし、別途、推計資料等を作成し、県と協議することとする。

市町村名	阿波市

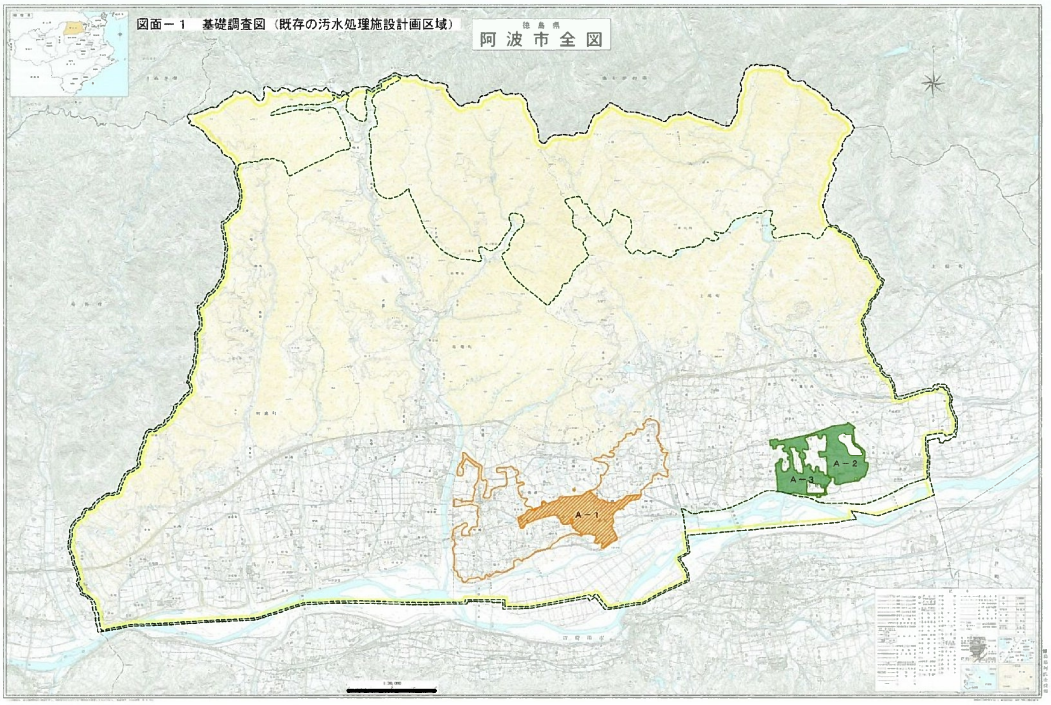
様式－３　行政区域・市街化区域等面積調書

	行政区域	都市計画区域	市街化区域	市街化調整区域	用途地域	農業振興地域	漁港区域	過疎地域	森林整備市町村に該当	備考
面積(ha)	19,111	3,572	－	－	－	14,860	－	－	－	
年月日	平成27年3月31日現在									

様式－４　将来開発予定区域調書

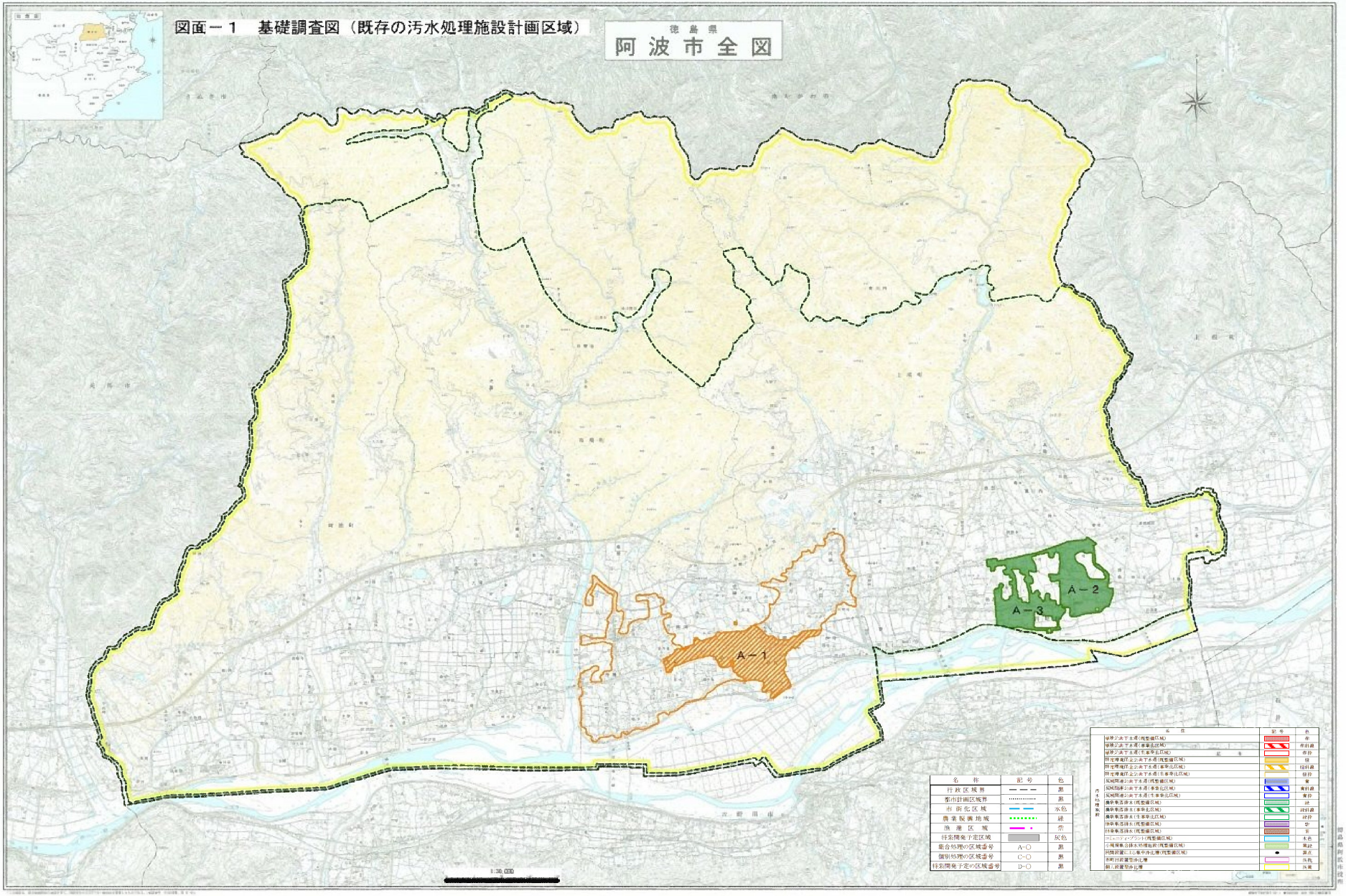
区域番号	概要	位置	面積(ha)	開発予定年月日	備考

注）１．区域番号は、図面－１と区域の照合ができるように設定する。
　　２．概要は土地区画整理事業等の名称又は民間開発と記入する。
　　３．位置の欄は、町、大字、字まで記入する。



名　　称		記　号	色
汚水処理施設	単独公共下水道(既整備区域)		赤
	単独公共下水道(事業化区域)		赤斜線
	単独公共下水道(未事業化区域)		赤枠
	特定環境保全公共下水道(既整備区域)		橙
	特定環境保全公共下水道(事業化区域)		橙斜線
	特定環境保全公共下水道(未事業化区域)		橙枠
	流域関連公共下水道(既整備区域)		青
	流域関連公共下水道(事業化区域)		青斜線
	流域関連公共下水道(未事業化区域)		青枠
	農業集落排水(既整備区域)		緑
	農業集落排水(事業化区域)		緑斜線
	農業集落排水(未事業化区域)		緑枠
	漁業集落排水(既整備区域)		紫
	林業集落排水(既整備区域)		茶
	コミュニティ・プラント(既整備区域)		水色
	小規模集合排水処理施設(既整備区域)		黄緑
	民間設置による集中浄化槽(既整備区域)	●	黒点
	市町村設置型浄化槽		淡桃
	個人設置型浄化槽		淡黄

名　　称	記　号	色
行政区域界	― ― ―	黒
都市計画区域界	……	黒
市街化区域	― ―	水色
農業振興地域	■■■■■■■■	緑
漁港区域	― ■	紫
将来開発予定区域		灰色
集合処理の区域番号	A-○	黒
個別処理の区域番号	C-○	黒
将来開発予定の区域番号	D-○	黒



図面－１　基礎調査図（既存の汚水処理施設計画区域）
徳島県
阿波市全図
A－1
A－2
A－3
名称
記号
色
行政区域界
黒
都市計画区域界
黒
市街化区域
水色
農業振興地域
緑
漁港区域
紫
特定開発予定区域
灰色
集合処理の区域番号
A-○
黒
個別処理の区域番号
C-○
黒
特定開発予定の区域番号
D-○
黒
名称
記号
色
単独公共下水道(既整備区域)
赤
単独公共下水道(事業化区域)
赤斜線
単独公共下水道(生事業化区域)
赤枠
特定環境庁公共下水道(既整備区域)
橙
特定環境庁公共下水道(事業化区域)
橙斜線
特定環境庁公共下水道(生事業化区域)
橙枠
国域開発公共下水道(既整備区域)
青
国域開発公共下水道(事業化区域)
青斜線
国域開発公共下水道(生事業化区域)
青枠
農業集落排水(既整備区域)
緑
農業集落排水(事業化区域)
緑斜線
農業集落排水(生事業化区域)
緑枠
漁業集落排水(既整備区域)
紫
特定集落排水(既整備区域)
茶
コミュニティ・プラント(既整備区域)
水色
公園緑地公排水処理施設(既整備区域)
黒緑
民間設置による集中浄化槽(既整備区域)
黒点
市町村設置型浄化槽
浅桃
個人設置型浄化槽
浅黒

市町村名	阿波市

様式－５　検討単位区域（既整備区域等以外）調書

（「第３章　検討単位区域の設定」において設定した既整備区域等以外の検討単位区域）

集合処理区域の番号①	地区名	区域面積②（ｈａ）	区域内の将来人口等（将来フレーム想定年次　平成４２年度）定住家屋 戸数（戸）	定住家屋 人口（人）	定住換算③ 戸数（戸）	定住換算③ 対象人員（人）	概略下水量④ 日平均（m^3/日）	概略下水量④ 日最大（m^3/日）	一般世帯以外の事業所および公共施設等⑤	管渠延長⑥（m）	ﾏﾝﾎｰﾙﾎﾟﾝﾌﾟ基数（基）	その他特記事項	経済比較結果⑦ 集合処理が有利かどうか
B-1	阿波西部１	117.0	442	1,003	442	1,003	371	441		12,400	7		○
B-2	阿波西部２	57.9	381	928	381	928	343	408		11,300	7		○
B-3	阿波西部３	119.2	427	1,067	427	1,067	395	469		15,800	7		○
B-4	阿波西部４	475.5	1,313	3,059	1,313	3,059	1,132	1,346		56,400	28		○
B-5	阿波東部１	243.1	1,135	2,490	1,135	2,490	921	1,096		44,000	26		○
B-6	阿波東部２	50.7	518	1,037	518	1,037	384	456		11,700	8	既整備区域等に接続可能	○
B-7	阿波馬場	42.0	107	279	107	279	103	123		6,200	10		×
B-8	土成	97.2	256	601	256	601	222	264		9,100	9		○
B-9	土成吉田	74.8	207	512	207	512	189	225		7,700	5		○

注）①　「第３章　検討単位区域の設定」で設定した既整備区域等以外の検討単位区域について、番号をＢ－○と付ける
②　区域の面積を記入する。公称値がある場合はそれを用い、無い場合はプラニメーターなどで計測する。
③　定住換算戸数、対象人員は、「３－２（２）周辺家屋の取込等による既整備区域等の設定　１）学校・事業所・工場等の換算家屋数」を参考に算出した換算戸数（人口）に定住戸数（人口）を合算したもの。
④　概略下水量＝③の対象人員×１人１日当たり排水量（m^3/人・日）
１人１日当たり排水量の設定は、「３－２（２）周辺家屋の取込等による既整備区域等の設定　２）１戸当たり構成人員及び一人当たり汚水量原単位」を基に算定する。
⑤　一般世帯以外の事業所および公共施設等は、施設の種類と、施設数を記入。
⑥　「第４章　処理区域の設定」の比較検討条件である管渠延長を記入。
⑦　「第４章　処理区域の設定」に基づいた経済比較の結果を記入。

○経済比較における費用関数及び年数調書

（○○市町村）

項　目			費　用	耐用年数	出典
処理場	建設費	下水道	Qd＜300　Ct＝1,468×$Qd^{0.49}$ 300≦Qd＜1,300　Ct＝50,500×$(Qd/1000)^{0.64}$ 1,400≦Qd≦10,000　Ct＝138,000×$(Qd/1000)^{0.42}$×(103.3/101.5) 10,000≦Qd≦500,00(　Ct＝155,000×$(Qd/1000)^{0.58}$×(103.3/101.5) （焼却なし）　ただし、Ct：処理場建設費（万円） Qd：日最大汚水量（m3/日）	33	②
		集落排水	Y＝227.12×$X^{0.6663}$ ただし、Y：処理場建設費（万円） X：計画人口（人）		②
	用地費	下水道	Cl＝Clu×At　Cl：用地費(万円) Clu：用地費単価(万円／㎡) At：用地面積(㎡) 1,400≦Qd≦10,000　At＝6250×$(Qd/1000)^{0.47}$ 10,000≦Qd　At＝4590×$(Qd/1000)^{0.62}$ Qd：日最大汚水量（m3/日）	50	③
		集落排水	Cl＝Clu×S※3　Cl：用地費(万円) Clu：用地費単価(万円／㎡) S：汚水処理施設面積(㎡) S＝$-3\times10^{-5}\times\chi^{2}+0.2724\times\chi+101.09$ （※農集排：維持管理スペースは別途考慮すること） χ：処理人口(人)		④
	維　持 管理費	下水道	Qd＜300　MT＝16.6×$Qd^{0.66}$ 300≦Qd≦1,300　MT＝1,900×$(Qd/1,000)^{0.78}$ 1,400≦Qd≦10,000　MT＝2,860×$(Qd/1,000)^{0.58}$×(103.3／101.5) 10,000≦Qd≦500,00(　MT＝1,880×$(Qd/1,000)^{0.69}$×(103.3／101.5) （焼却なし）　ただし、MT：処理場維持管理費（万円/年） Qd：日最大汚水量（m3/日）	－	②
		集落排水	Y＝7.8725×$X^{0.6427}$ ただし、Y：処理場維持管理費（万円/年） X：計画人口（人）	－	①
管渠	建設費	下水道	面整備管8.2 万円/m	72	①
		集落排水	自然流下管5.6 万円/m		②
	維　持 管理費	下水道	60 円/m/年	－	②
		集落排水	31 円/m/年	－	②
ﾏﾝﾎｰﾙ ﾎﾟﾝﾌﾟ	建設費	下水道	920 万円/基（機械電気設備のみ、ポンプ設備は2 台）	25	②
		集落排水	600 万円/基		①
	維　持 管理費	下水道	22 万円/基/年	－	②
		集落排水			②
浄化槽	建設費		91.9万円/基	32	①②
	維持管理費		7.0万円/基/年	－	①②

（1）出典の説明

① 県実績

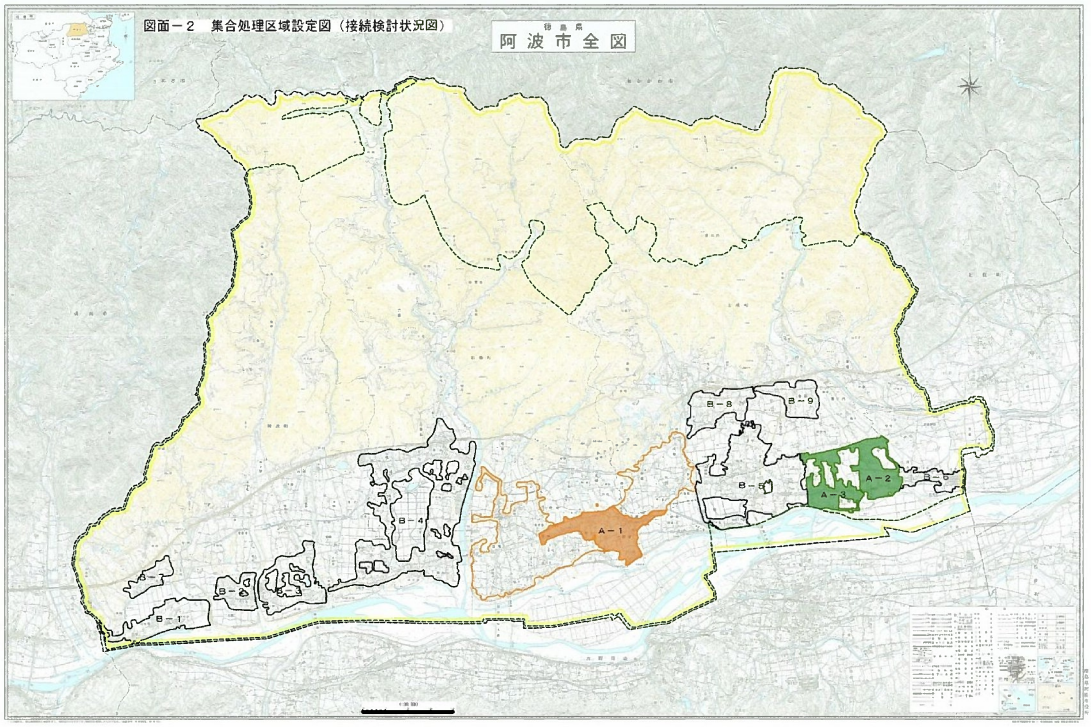
② 効率的な汚水処理施設整備のための都道府県構想策定マニュアル(案)及び「汚水処理施設の効率的な整備の推進について（三省連名通知）」の関連通知

③ 流域別下水道整備総合計画調査 指針と解説

④ 農業集落排水施設設計指針

※ 合併処理浄化槽建設費及び維持管理費は、５人槽と７人槽の設置比率を６：４として設定した。

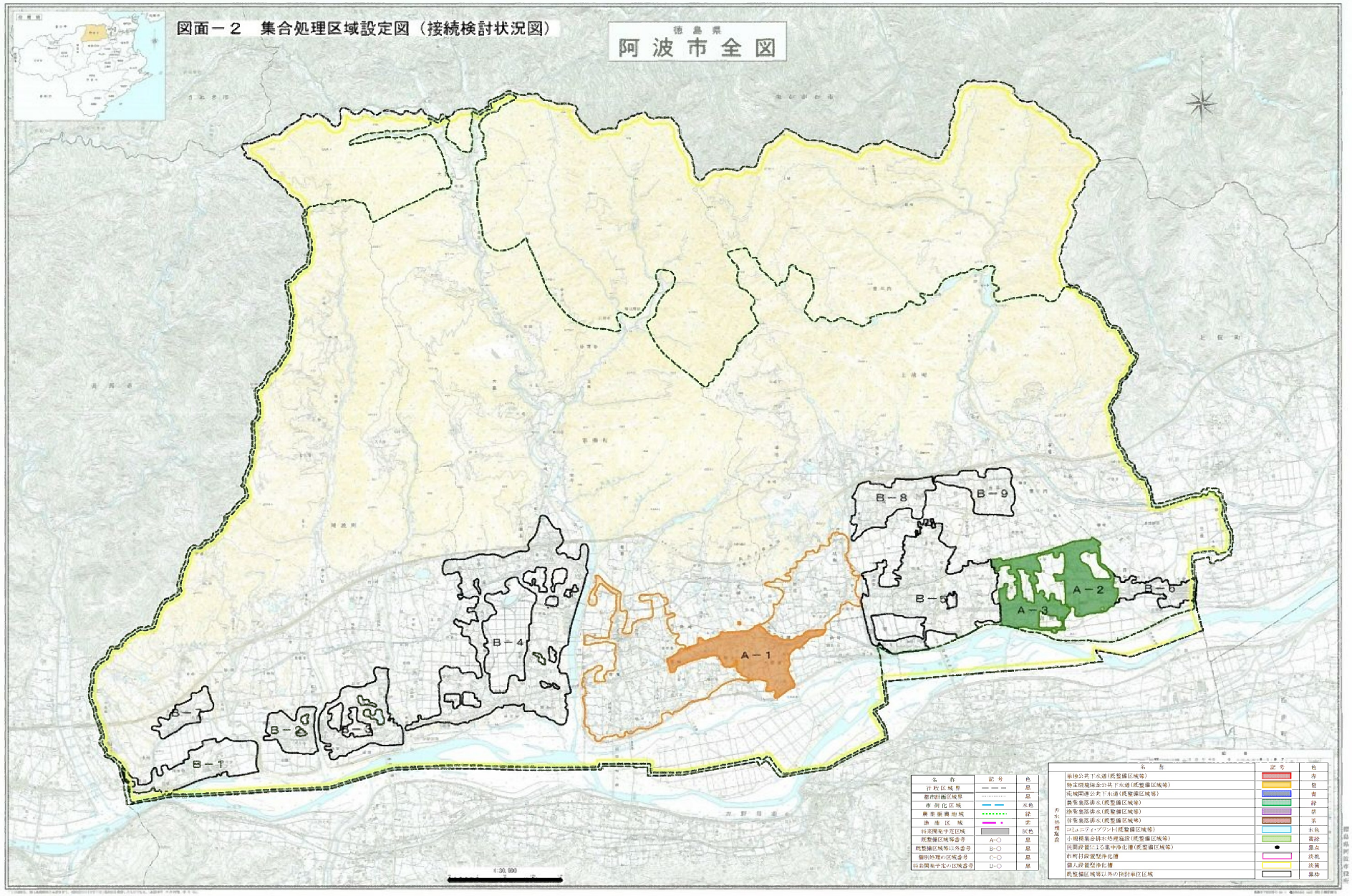
数値及び数式は、全国及び県内実績の平均値より算定したものであるため、各地方自治体において可能な限り地域の実情に応じて算出した数値を用いること。特に、合併処理浄化槽の維持管理費は、　地域ごとにばらつきが大きいことから、地域の実情に応じて数値を修正すること。



名　　称		記　号	色
汚水処理施設	単独公共下水道(既整備区域等)		赤
	特定環境保全公共下水道(既整備区域等)		橙
	流域関連公共下水道(既整備区域等)		青
	農業集落排水(既整備区域等)		緑
	漁業集落排水(既整備区域等)		紫
	林業集落排水(既整備区域等)		茶
	コミュニティ・プラント(既整備区域等)		水色
	小規模集合排水処理施設(既整備区域等)		黄緑
	民間設置による集中浄化槽(既整備区域等)	●	黒点
	市町村設置型浄化槽		淡桃
	個人設置型浄化槽		淡黄
	既整備区域等以外の検討単位区域		黒枠

名　　称	記　号	色
行政区域界	― ― ―	黒
都市計画区域界	……	黒
市街化区域	― ―	水色
農業振興地域	▪▪▪▪▪▪▪▪	緑
漁港区域	― ▪	紫
将来開発予定区域		灰色
既整備区域等番号	A-○	黒
既整備区域等以外番号	B-○	黒
個別処理の区域番号	C-○	黒
将来開発予定の区域番号	D-○	黒

※図面は、市町村全域図(用途地域図、白図等 縮尺1/10,000～1/25,000程度)を使用し、所定の凡例により必要事項を記入し作成する。


図面－２　集合処理区域設定図（接続検討状況図）
徳島県
阿波市全図
A－1
A－2
A－3
B－1
B－2
B－3
B－4
B－5
B－6
B－8
B－9
1:30,000

市町村名	阿波市

様式－６　処理区域（案）調書

（「第４章処理区域の設定」に基づいた、集合処理区域等の設定結果）

処理区の番号①	処理区名②	整備手法の選定③	処理区の接続検討結果④		区域面積（ｈａ）	区域内の将来人口等（将来フレーム想定年次　平成４２年度）						経済比較結果⑦	処理区域の設定における総合的判断⑧				
						定住家屋		定住換算⑤		概略下水量⑥		集合処理が有利かどうか	整備時期	水質保全効果による必要性の確認	地域特性による必要性の確認	住民意向による必要性の確認	その他
			集合処理等区域番号	周辺家屋		戸数（戸）	人口（人）	戸数（戸）	対象人員（人）	日平均（m^3/日）	日最大（m^3/日）						
Ａ－１	阿波中央処理区	特環	Ａ－１		624.1	2,814	7,853	3,087	8,591	3,179	3,780	○					
Ａ－２	一条西処理区	農集	Ａ－２（既整備区域等）		98.0	457	1,247	570	1,910	707	840						
			Ｂ－６		50.7	518	1,037	518	1,037	384	456	○					
			合計		148.7	975	2,284	1,088	2,947	1,091	1,296						
Ａ－３	柿原東地区	農集	Ａ－３		83.9	303	1,028	519	1,220	451	537	○					
Ａ－４	阿波西部処理区	農集	Ｂ－１		117.0	442	1,003	442	1,003	371	441	○					
			Ｂ－７		42.0	107	279	107	279	103	123	×					
			Ｂ－２		57.9	381	928	381	928	343	408	○					
			Ｂ－３		119.2	427	1,067	943	1,067	395	469	○					
			Ｂ－４		475.5	1,313	3,059	1,313	3,059	1,132	1,346	○					
			合計		811.6	2,670	6,336	3,186	6,336	2,344	2,787						
Ａ－５	阿波東部１処理区	農集	Ｂ－５		243.1	1,135	2,490	1,135	2,490	921	1,096	○					
			Ｂ－８		97.2	256	601	256	601	222	264	○					
			Ｂ－９		74.8	207	512	207	512	189	225	○					
			合計		415.1	1,598	3,603	1,598	3,603	1,332	1,585						
C-1	－	個人型浄化槽	－		1,488.5	4,122	8,354	4,122	8,354	3,091	3,676	×	今後15年程度				

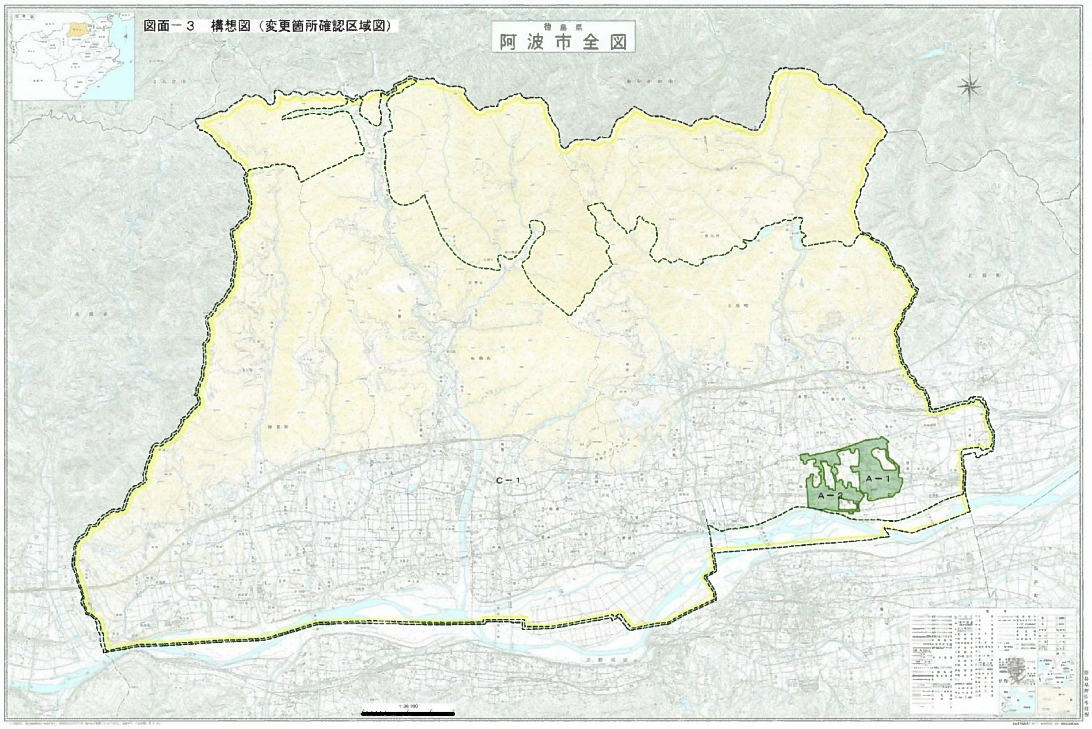
注）①　処理区の番号は、様式１における既整備区域等を修正する場合はＡ－○(修正)とし、新たな処理区にはＡ－○と付ける。
②　処理区名は、代表する地区名または集落名等を記入する。
③　整備手法の選定は、「５－１　整備手法の選定」に基づき選定する。
④　処理区の接続検討結果については、周辺家屋の取込状況や接続する集合処理区域番号を記入。
⑤　定住換算戸数、対象人員は、「３－２（２）周辺家屋の取込等による既整備区域等の設定　１）学校・事業所・工場等の換算家屋数」を参考に算出した換算戸数（人口）に定住戸数（人口）を合算したもの。
⑥　概略下水量＝⑤対象人員×１人１日当たり排水量（m^3/人・日）
１人１日当たり排水量の設定は、「３－２（２）周辺家屋の取込等による既整備区域等の設定　２）１戸当たり構成人員及び一人当たり汚水量原単位」を基に算定する。
⑦　「第４章　処理区域の設定」に基づいた経済比較の結果を記入。
⑧　処理区域の設定における総合的判断について、具体的に記入する。

様式－７　最終汚水処理施設計画区域調書

市町村名	阿波市

区域番号	事業名称	処理区域名	事業期間	完了未完の別	処理施設の位置	処理方式	区域面積（ha）			整備区域内人口（人）			事業費（百万円）			現況日平均汚水量（m²／日）			計画日最大汚水量（m³／日）			放流先	備考
							全体計画	アクションプラン	既整備(H26末)	全体計画	アクションプラン	既整備(H26末)	全体計画	アクションプラン	既整備(H26末)	全体計画	アクションプラン	既整備(H26末)	全体計画	アクションプラン	既整備(H26末)		
A-1	一条西地区農業集落排水施設	一条西	Ｈ４年４月～Ｈ９年３月	完	阿波市吉野町西条蛇池６１	回分式活性汚泥方式	51.2	51.2	51.2	1,910	1,381	1,264	1,430	1,430	1,430	573	414	379	630	456	417	水路→吉野川	
A-2	柿原東地区農業集落排水施設	柿原東	Ｈ７年４月～Ｈ12年４月	完	阿波市吉野町柿原小笠前５２－１	回分式活性汚泥方式	83.9	83.9	83.9	1,220	800	1,114	1,368	1,368	1,368	366	240	334	403	264	368	水路→吉野川	
C-1	阿波市浄化槽整備推進事業		平成7年4月～			合併浄化槽	3,436.9	3,436.9	3,436.9	23,858	29,740	17,171	962	1,168	607	8,827	11,004	6,353	10,498	13,086	7,555		

注）1. 区域番号は、Ａ－○と付ける。また、図面－３と区域の照合ができるよう設定する。
　　ただし、浄化槽整備推進事業の区域番号は、Ｃ－○と付ける。
2. 事業の名称の欄には、公共下水道、特定環境保全公共下水道、農業集落排水事業、漁業集落環境整備事業、コミュニティ・プラント、市町村浄化槽整備推進事業、等の事業名を記入する。
3. 浄化槽整備推進事業については、下段(2段)に記入する。
4. 放流先は河川名、海域名等を記入する。水路等へ放流の場合は、「水路→○○川」のように記入する。

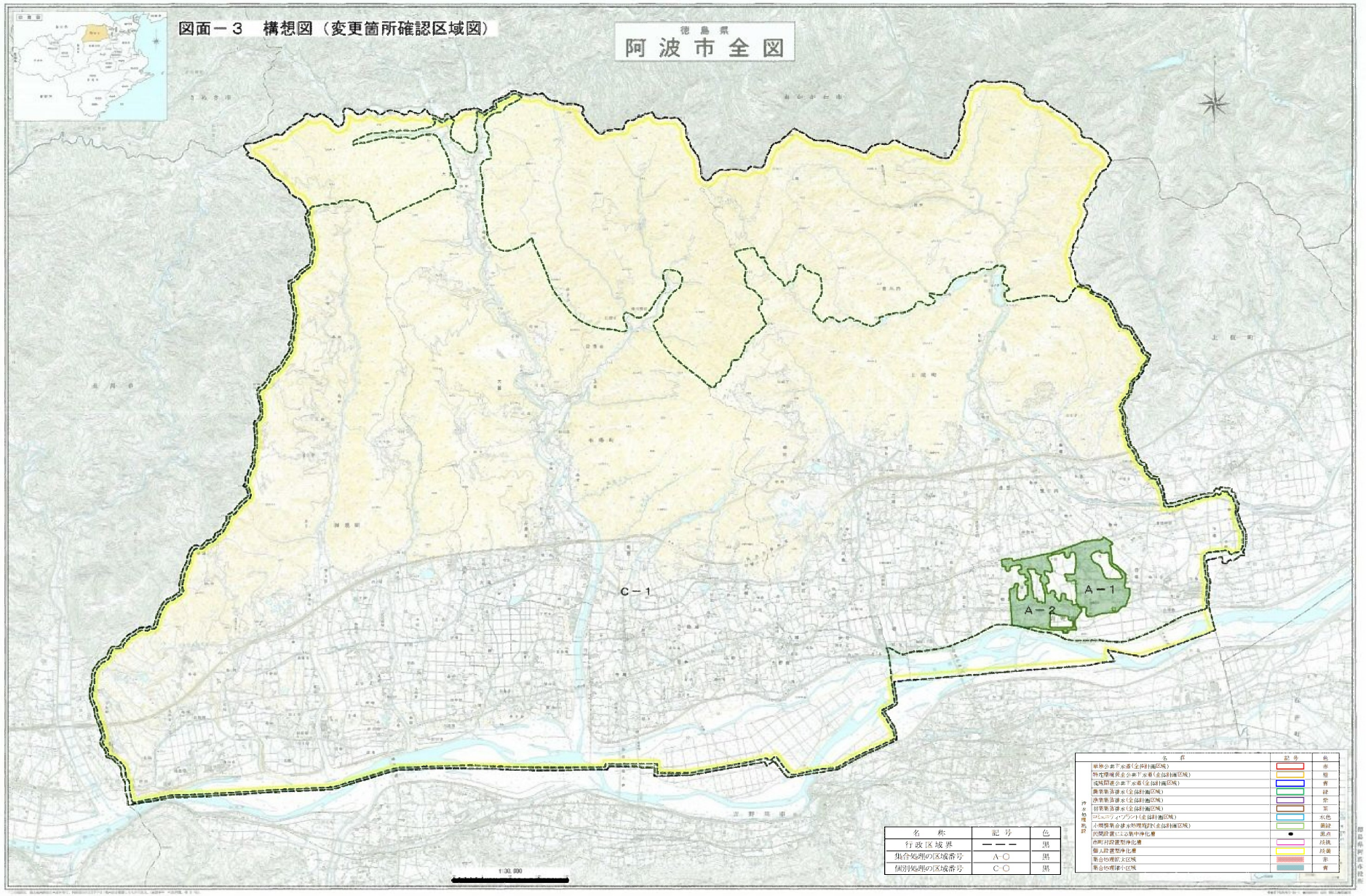


名　　称		記　号	色
汚水処理施設	単独公共下水道（全体計画区域）		赤
	特定環境保全公共下水道（全体計画区域）		橙
	流域関連公共下水道（全体計画区域）		青
	農業集落排水（全体計画区域）		緑
	漁業集落排水（全体計画区域）		紫
	林業集落排水（全体計画区域）		茶
	コミュニティ・プラント（全体計画区域）		水色
	小規模集合排水処理施設（全体計画区域）		黄緑
	民間設置による集中浄化槽	●	黒点
	市町村設置型浄化槽		淡桃
	個人設置型浄化槽		淡黄
	集合処理拡大区域		赤
	集合処理縮小区域		青

名　　称	記　号	色
行政区域界	━ ━ ━	黒
集合処理の区域番号	A-○	黒
個別処理の区域番号	C-○	黒

※図面は、市町村全域図(用途地域図、白図等 縮尺1/10,000～1/25,000程度)を使用し、所定の凡例により必要事項を記入し作成する。

図面－３　構想図（変更箇所確認区域図）



様式－８　事業間連携の検討

市町村名	*阿波市*

区域番号	事業名称	処理区域名	連携を検討する区域番号	連携を検討する事業名称	連携を検討する処理区域名	事業間連携に関する方策			事業間連携に関する具体説明	備　　考
						特定下水道施設共同整備事業（スクラム）	汚水処理施設共同整備事業（MICS）	その他の事業間連携		
A-1	*一条西地区農業集落排水施設*	*一条西*								
A-2	*柿原東地区農業集落排水施設*	*柿原東*								

注）1. 区域番号は、Ａ－○と付ける。また、図面－３と区域の照合ができるよう設定する。
2. 事業の名称の欄には、公共下水道、特定環境保全公共下水道、農業集落排水事業、漁業集落環境整備事業、コミュニティ・プラント、市町村浄化槽整備推進事業、等の事業名を記入する。
3. 事業間連携に関する方策は、該当する方策に「○」を記入する。
4. 事業間連携に関する具体説明は、連携するための接続方法、時期、関係部局との調整事項、その他特筆すべき事項があれば記入する。

市町村名	阿波市

様式－９　整備スケジュール調書

処理区番号	汚水処理施設名	処理区名または地区名	整理項目	現況（事業開始～H26年度）	策定年度 平成２７年度	アクションプラン計画期間 平成２８年度	平成２９年度	平成３０年度	平成３１年度	平成３２年度	平成３３年度	平成３４年度	平成３５年度	平成３６年度	平成３７年度	平成４２年度（H38～42年度）	平成４７年度（H43～47年度）	平成５２年度（H48～52年度）	平成５７年度（H53～57年度）	将来フレーム想定年次（H47年度）	備考
A-1	一条西地区農業集落排水施設	一条西	整備人口（人）	1,264	1,264	1,230	1,197	1,216	1,233	1,199	1,183	1,167	1,151	1,135	1,119	1,039	956			956	
			整備面積（ha）	51.2	51.2	51.2	51.2	51.2	51.2	51.2	51.2	51.2	51.2	51.2	51.2	51.2	51.2			51.2	
			汚水処理人口普及率（%）	3.2	3.2	3.2	3.2	3.3	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5			3.5	
			計画汚水量（㎥/日）	379	556	541	527	535	542	528	520.6	513.6	506.5	499.5	492	457	420			420	
			計画汚泥量（㎥/日）	0.05	0.08	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	0.06	0.06	0.06	0.06	0.07	0.06	0.06			0.06	
			建設事業費　管路施設（百万円）	935																	
			ポンプ施設（百万円）	19																	
			処理施設（百万円）	476																	
			合計（百万円）	1,430	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			（累積）（百万円）	(1,430)	(1,430)	(1,430)	(1,430)	(1,430)	(1,430)	(1,430)	(1,430)	(1,430)	(1,430)	(1,430)	(1,430)	(1,430)	(1,430)	(1,430)	(1,430)	(1,430)	
			年間維持管理費（百万円／年）	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15			15	
			整備人口１人当たりの建設費用（千円／人）	1,131	1,131	1,162	1,195	1,176	1,160	1,192	1,209	1,225	1,242	1,260	1,278	1,376	1,497			1,497	
A-2	柿原東地区農業集落排水施設	柿原東	整備人口（人）	1,114	1,114	1,085	1,056	1,026	997	968	954	940	926	912	898	828	761			761	
			整備面積（ha）	83.9	83.9	83.9	83.9	83.9	83.9	83.9	83.9	83.9	83.9	83.9	83.9	83.9	83.9			83.9	
			汚水処理人口普及率（%）	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8			2.8	
			計画汚水量（㎥/日）	334	490	477	464	452	439	426	420	414	407	401	395	364	335			335	
			計画汚泥量（㎥/日）	0.05	0.07	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.05	0.05	0.05	0.05			0.05	
			建設事業費　管路施設（百万円）	950		5	22	37													
			ポンプ施設（百万円）																		
			処理施設（百万円）	418					46												
			合計（百万円）	1,368	0	5	22	37	46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			（累積）（百万円）	(1,368)	(1,368)	(1,373)	(1,395)	(1,432)	(1,478)	(1,478)	(1,478)	(1,478)	(1,478)	(1,478)	(1,478)	(1,478)	(1,478)	(1,478)	(1,478)	(1,478)	
			年間維持管理費（百万円／年）	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16			16	
			整備人口１人当たりの建設費用（千円／人）	1,228	1,228	1,266	1,321	1,395	1,482	1,527	1,549	1,572	1,596	1,621	1,646	1,785	1,942			1,942	
			整備人口（人）																		
			整備面積（ha）																		
			汚水処理人口普及率（%）																		
			計画汚水量（㎥/日）																		
			計画汚泥量（㎥/日）																		
			建設事業費　管路施設（百万円）																		
			ポンプ施設（百万円）																		
			処理施設（百万円）																		
			合計（百万円）																		
			（累積）（百万円）																		
			年間維持管理費（百万円／年）																		
			整備人口１人当たりの建設費用（千円／人）																		
			整備人口（人）																		
			整備面積（ha）																		
			汚水処理人口普及率（%）																		
			計画汚水量（㎥/日）																		
			計画汚泥量（㎥/日）																		
			建設事業費　管路施設（百万円）																		
			ポンプ施設（百万円）																		
			処理施設（百万円）																		
			合計（百万円）																		
			（累積）（百万円）																		
			年間維持管理費（百万円／年）																		
			整備人口１人当たりの建設費用（千円／人）																		
C-1	阿波市浄化槽整備推進事業		整備人口（人）	16,718	17,171	17,742	18,313	18,884	19,454	20,025	20,501	20,977	21,452	21,928	22,404	21,434	20,463			20,463	・個別処理区域で積極的に推進し、平成３７年度に概成させる。
			整備面積（ha）	3,437	3,437	3,437	3,437	3,437	3,437	3,437	3,437	3,437	3,437	3,437	3,437	3,437	3,437			3,437	
			汚水処理人口普及率（%）	41.7	43.3	46.3	49.3	52.3	55.2	58.2	60.6	63.0	65.4	67.8	70.2	72.8	75.8			75.8	
			計画汚水量（㎥/日）	7,356	7,555	7,806	8,058	8,309	8,560	8,811	9,020	9,230	9,439	9,648	9,858	9,431	9,004			9,004	
			計画汚泥量（㎥/日）	0.88	0.91	0.94	0.97	1.00	1.03	1.06	1.08	1.11	1.13	1.16	1.18	1.13	1.08			1.08	
			建設事業費（百万円）	5,909	161	202	202	202	202	202	168	168	168	168	168	0	0				
			（累積）（百万円）	(5,909)	(6,070)	(6,272)	(6,474)	(6,676)	(6,878)	(7,080)	(7,248)	(7,416)	(7,584)	(7,752)	(7,920)	(7,920)	(7,920)	(7,920)	(7,920)	(7,920)	
			年間維持管理費（百万円／年）	450	462	478	493	508	524	539	552	565	578	590	603	577	551			551	
			整備人口１人当たりの建設費用（千円／人）	353	354	354	354	354	354	354	354	354	354	354	354	370	387			387	
合計			行政人口（人）	40,056	39,622	38,579	37,536	36,494	35,451	34,408	33,911	33,413	32,916	32,418	31,921	29,458	26,988			26,988	
			整備人口※（人）	19,096	19,549	20,057	20,565	21,073	21,581	22,089	22,536	22,982	23,428	23,875	24,321	23,204	22,086			22,086	
			整備面積（ha）	3,572	3,572	3,572	3,572	3,572	3,572	3,572	3,572	3,572	3,572	3,572	3,572	3,572	3,488			3,488	
			汚水処理人口普及率（%）	47.7	49.3	52.0	54.8	57.7	60.9	64.2	66.5	68.8	71.2	73.6	76.2	78.8	81.8			81.8	
			計画汚水量（㎥/日）	8,069	8,602	8,825	9,049	9,272	9,496	9,719	9,916	10,112	10,308	10,505	10,701	10,210	9,383			9,383	
			計画汚泥量（㎥/日）	0.98	1.05	1.07	1.10	1.13	1.15	1.18	1.20	1.23	1.25	1.27	1.30	1.24	1.13			1.13	
			建設事業費（百万円）	8,707	161	207	224	239	248	202	168	168	168	168	168	0	0			0	
			（累積）（百万円）	(8,707)	(8,868)	(9,075)	(9,299)	(9,538)	(9,786)	(9,988)	(10,156)	(10,324)	(10,492)	(10,660)	(10,828)	(10,828)	(10,828)			(10,828)	
			年間維持管理費（百万円／年）	482	494	509	525	540	555	571	583	596	609	622	635	609	566			566	
			整備人口１人当たりの建設費用（千円／人）	456.0	453.6	452.5	452.2	452.6	453.5	452.2	450.7	449.2	447.8	446.5	445.2	466.7	490.3			490.3	

●早期概成のため実行メニュー

・平成27年度に続き、次年度においても単独浄化槽・汲み取り槽から合併処理浄化槽への転換工事に対し、設置補助金に10万円上乗せし、整備促進を図ります。
・新設の合併処理浄化槽について、引き続き補助を行い整備促進を図ります。
・生活排水の実態や汚水処理施設の整備の必要性について、広報・ケーブルテレビ等で周知します。
・普及啓発を兼ねて新規事業導入に向けた可能性調査を実施します。
・市営団地建設事業実施に伴い、農業集落排水施設への接続を推進し、整備していきます。
・一条西・柿原東処理区では、個別訪問により加入接続の促進を図ります。
・排水路未整備地区で、かつ、集合処理区で取り込める場合は、適宜対応していきます。
・徳島県並びに環境技術センターの協力を得て、地域の小学校で出前講座を開催します。

●効率的な改築・更新及び運営管理を見据えた実行メニュー

・事業計画を立て、補助金・交付金等を活用し、施設の更新を図ります。
・財政の健全化に向けて、資産台帳の整備並びに料金体系の見直しを検討します。

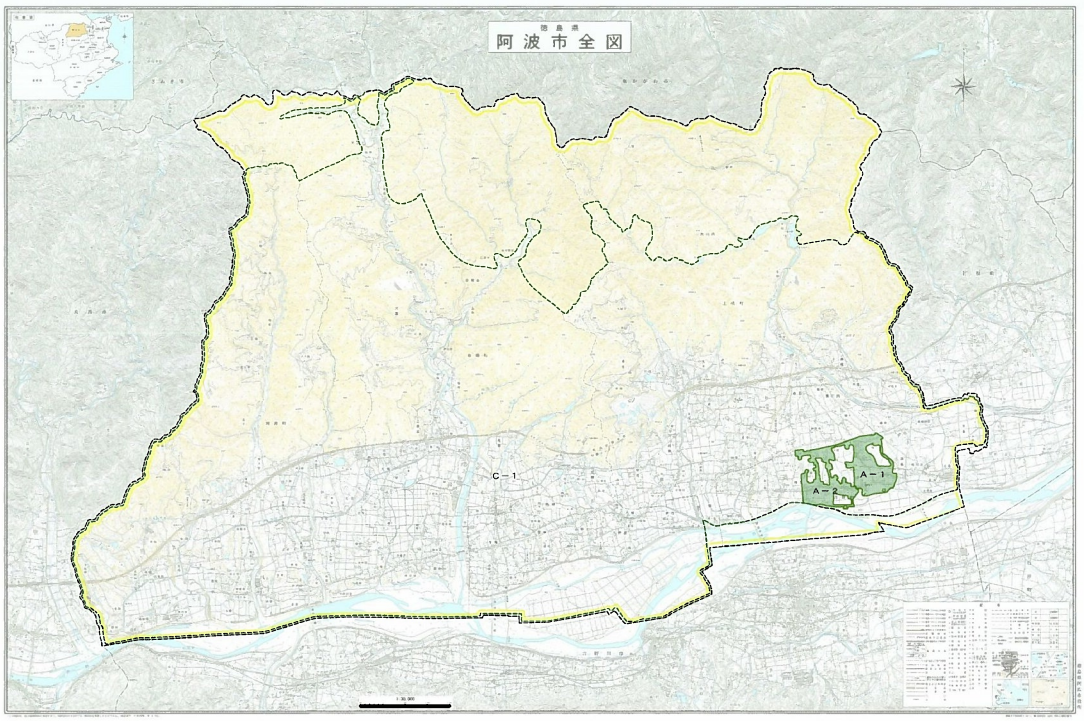
注）1.汚水処理施設別に整理して記入する。
2.整備面積及び整備人口は、当該年度における計画値(累計値)を記入する。また、整備人口は汚水処理施設を整備し、処理をしている（供用を開始している）区域内の定住人口である。
3.計画汚水量は、「３－２（２）周辺家屋の取込等による既整備区域等の設定　１）学校・事業所・工場等の換算家屋数」を参考に算出した整備人口（定住換算）×1人１日当たり汚水量原単位により算出する。
4.処理施設の事業費は、処理場建設費事業費と用地費の合算とする。
5.合併浄化槽の整備人口は、下水道及び集落排水施設の整備済み区域外の整備人口とする。
6.備考欄は、各処理区における整備スケジュールを推進するための施策を記入する。

様式－10

○市町村が策定する中期（10年）で汚水処理施設を概成するための整備計画（アクションプラン）

■目標年次	平成37年度	市町村名	阿波市

■汚水処理整備区域図



名　　称		記　号	色
汚水処理施設	単独公共下水道（既整備区域）		赤
	単独公共下水道（10年で整備する区域）		赤斜線
	単独公共下水道（暫定整備区域）		赤枠
	流域関連公共下水道（既整備区域）		青
	流域関連公共下水道（10年で整備する区域）		青斜線
	流域関連公共下水道（暫定整備区域）		青枠
	農業集落排水（既整備区域）		緑
	農業集落排水（10年で整備する区域）		緑斜線
	農業集落排水（暫定整備区域）		緑枠
	漁業集落排水（既整備区域）		紫
	コミュニティ・プラント（既整備区域）		水色
	市町村設置型浄化槽		淡桃

①整備スケジュール

計画区分	事業	事業内容	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
			平成28	平成29	平成30	平成31	平成32	平成33	平成34	平成35	平成36	平成37
施設整備	集落排水	一条西地区農業集落排水施設										
	集落排水	柿原東地区農業集落排水施設										

②目標値及び概算事業費

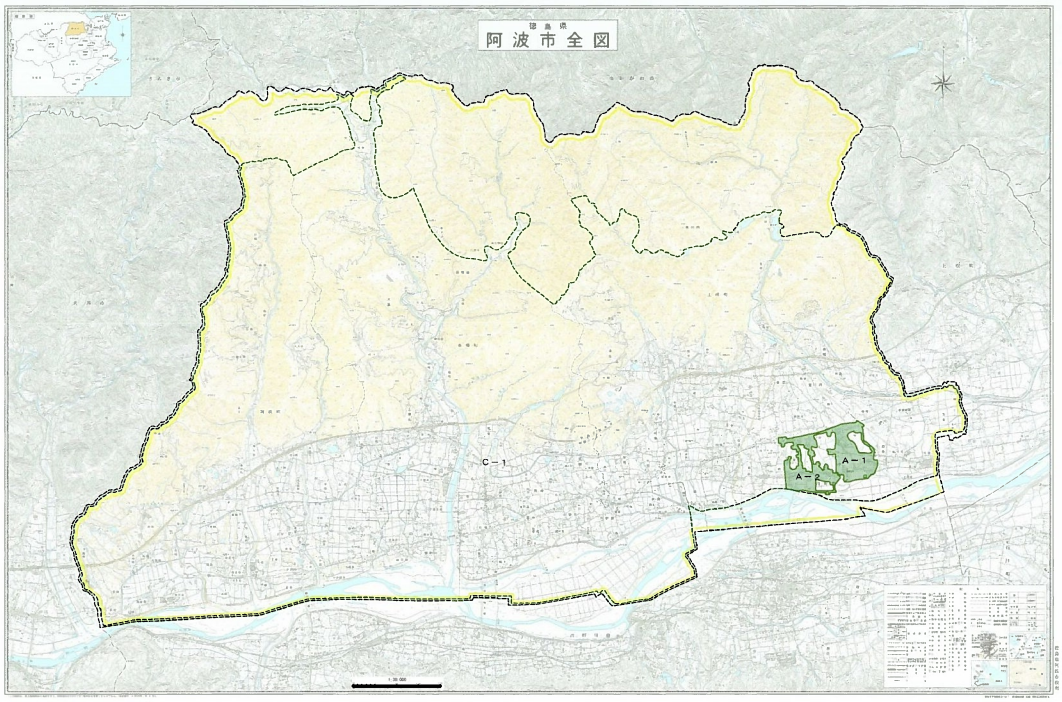
		全体	公共下水道	集落排水施設	浄化槽整備計画	市町村設置型浄化槽	備考
目標値	整備人口（人）	24,321		1,917	22,404		
	整備面積（集合処理分）（ha）	3,572		135	3,437		
	汚水処理人口普及率（%）	76.2%		6.0%	70.2%		
	計画水量（m3／日）	10,701		844	9,858		
	計画汚泥量（m3／日）	1.30		0.11	1.18		
概　算事業費	建設事業費（百万円）	10,828		2,908	7,920		
	年間維持管理費（百万円／年）	635		31	603		
整備人口1人当たりの建設費用（千円／人）		445		3,049	354		

様式－11

○市町村が策定する長期的(20年～30年)な整備・運営管理計画

■目標年次	平成47年度	市町村名	

■汚水処理整備区域図



名　　称		記　号	色
汚水処理施設	単独公共下水道(既整備区域)		赤
	単独公共下水道(暫定整備区域)		赤枠
	流域関連公共下水道(既整備区域)		青
	流域関連公共下水道(暫定整備区域)		青枠
	農業集落排水(既整備区域)		緑
	農業集落排水(暫定整備区域)		緑枠
	漁業集落排水(既整備区域)		紫
	コミュニティ・プラント(既整備区域)		水色
	市町村型浄化槽		淡桃
	事業間連携のための接続管渠	→	黒

①課題の整理

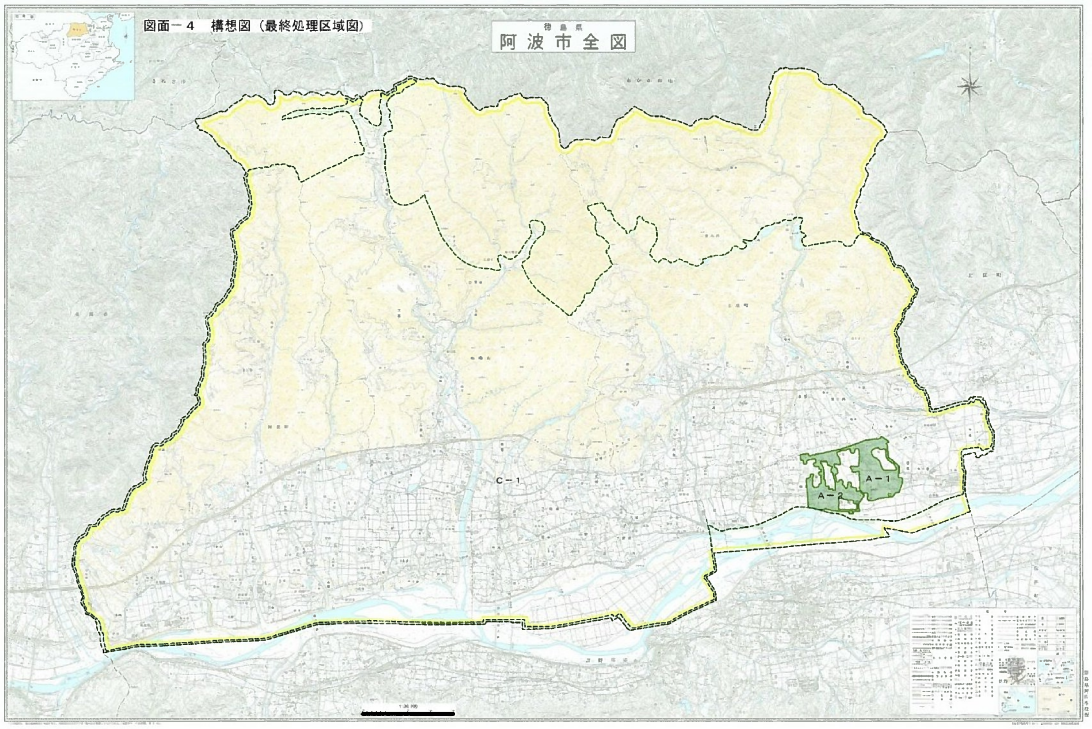
課題1	農業集落排水一条西地区柿原東の処理場が老朽化しており、高額な更新費用が見込まれている。
課題2	
課題3	

②スケジュール

計画区分	事業	事業内容	15	20	25	30
			平成42	平成47	平成52	平成57
実行メニュー	一条西地区農業集落排水	処理施設更新整備	━━━━━━━━━━━━	━━━━━━━━━━━━	━━━━━━━━━━━━	
	柿原東地区農業集落排水	処理施設更新整備		━━━━━━━━━━━━	━━━━━━━━━━━━	

②目標値及び概算事業費

		全体	公共下水道	集落排水施設	コミュニティプラント	市町村設置型浄化槽	備考
目標値	整備人口(人)	24,321		1,917			
	整備面積(集合処理分)(ha)	3,572		135			
	汚水処理人口普及率(%)	76.2%		6.0%			
	計画水量(m3／日)	10,701		844			
	計画汚泥量(m3／日)	1.30		0.11			
概　算事業費	建設事業費(百万円)	10,828		2,908			
	年間維持管理費(百万円／年)	635		31			
整備人口1人当たりの建設費用(千円／人)		445		3,049			

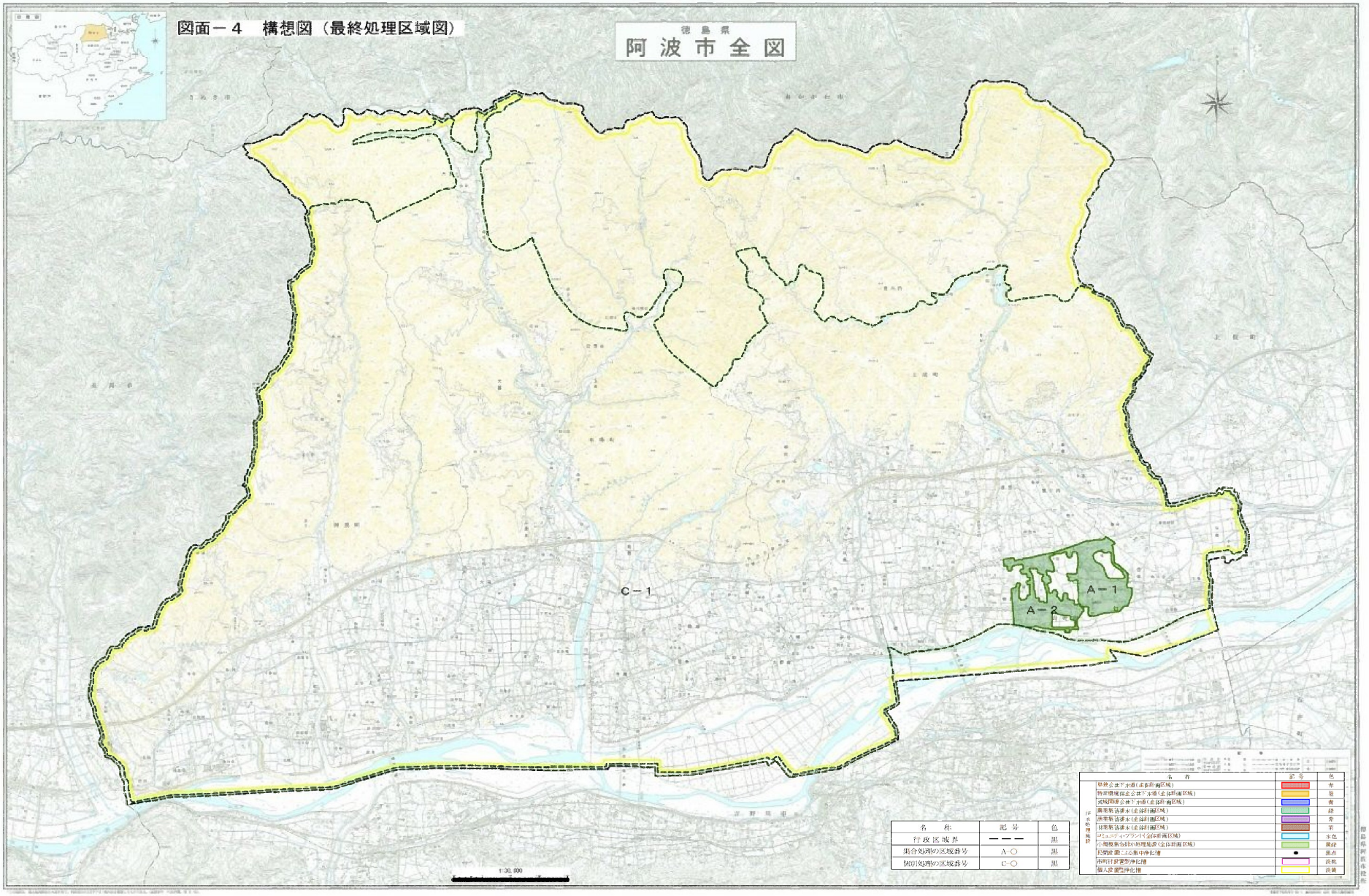


名　　称		記　号	色
汚水処理施設	単独公共下水道（全体計画区域）		赤
	特定環境保全公共下水道（全体計画区域）		橙
	流域関連公共下水道（全体計画区域）		青
	農業集落排水（全体計画区域）		緑
	漁業集落排水（全体計画区域）		紫
	林業集落排水（全体計画区域）		茶
	コミュニティ・プラント（全体計画区域）		水色
	小規模集合排水処理施設（全体計画区域）		黄緑
	民間設置による集中浄化槽	●	黒点
	市町村設置型浄化槽		淡桃
	個人設置型浄化槽		淡黄

名　　称	記　号	色
行政区域界	━ ━ ━	黒
集合処理の区域番号	A-○	黒
個別処理の区域番号	C-○	黒

※図面は、市町村全域図(用途地域図、白図等 縮尺1/10,000～1/25,000程度)を使用し、所定の凡例により必要事項を記入し作成する。

図面－４　構想図（最終処理区域図）



市町村名	阿波市

様式－１２　既計画処理場の汚泥処理の現況と将来計画

処理場名	事業区分	現況・計画の別	水処理施設能力（m^3/日）	発生汚泥量（m^3/日）	汚泥処理能力（m^3/日）	汚泥処理方式※①	処理汚泥の処分方法※②	収集範囲※③
一条西地区農業集落排水施設	*農業集落排水*	現況	*573*	*0.10*		*濃縮*	*阿北環境整備組合のし尿処理場にて*	
		計画	*573*	*0.10*		*同上*	*同上*	
柿原東地区農業集落排水施設	*農業集落排水*	現況	*366*	*0.07*		*濃縮*	*阿北環境整備組合のし尿処理場にて*	
		計画	*366*	*0.07*		*同上*	*同上*	
		現況						
		計画						
		現況						
		計画						
		現況						
		計画						

注）① 処理方式として有する施設を記入する（濃縮、消化、脱水、焼却、コンポスト、溶融等）。
② 処分方法を記入する（最終処分（処分先）、農地還元、資源化（内容）等）。
③ 他の処理場の汚泥を受け入れている場合には、受け入れている処理場名を記入する。

様式－１３　し尿処理施設の現況と将来計画

処理施設（目標年次）	事業区分	現況・計画の別	施設処理能力（m^3／日）			汚泥発生量（m^3/日）	汚泥処理能力（m^3/日）	汚泥処理方式※①	処理汚泥の処分方法※②	収集範囲※③
			し尿	浄化槽汚泥	計					
阿北環境整備組合	し尿処理施設・汚泥再生処理センター	現況	12.19726	78.7863	100	15.4	20	脱水,焼却	農地還元	広域
		計画			100		20	脱水,焼却	農地還元	

注）①，②，③　様式-12を参照

様式－１４　浄化槽の現況

（平成26年度末）

浄化槽種別	浄化槽人口（人）※①	設置基数(基)※②	収集汚泥量（kℓ/日）※③	１人１日当たり平均排出量(ℓ/人･日)※④	備　　考
単独処理浄化槽	*19,655*	*6,440*	*14.7*	*0.75*	
合併処理浄化槽	*17,171*	*3,480*	*22.7*	*1.32*	

注）① 平成27年３月31日現在の人口を記入する。
② 平成27年３月31日現在の設置基準を記入する。
③ 年間収集汚泥量÷365で算出する。
④ 年間収集汚泥量÷365÷浄化槽人口で算出する。

様式－１５　発生汚泥量及び汚泥処理システムの方針

市町村名	阿波市

処理区の番号	汚水処理施設名	処理区名または地区名	処理人口（定住換算）（人）								発生汚泥量（m^3/日）								汚泥処理システムの方針
			現況年度 平成26年度	策定年度 平成27年度	平成37年度	平成42年度	平成47年度	平成52年度	平成57年度	将来フレーム想定年次（平成37年度）	現況年度 平成26年度	策定年度 平成27年度	平成37年度	平成42年度	平成47年度	平成52年度	平成57年度	将来フレーム想定年次（平成47年度）	
A-1	農業集落排水施設	一条西	1,264	1,264	1,119	1,039	956			1,119	12.0	38.9	57.0	9.9	9.1			10.6	A-1,A-2共に、既計画どおりバキュームカーにて場外搬出し、阿北環境整備組合の管理するし尿処理場にて処分とする。
A-2	農業集落排水施設	柿原東	1,114	1,114	898	828	761			898	10.6	13.5	15.5	7.9	7.2			8.5	
合併処理浄化槽(個人型) ※①（補助対象）			13,958	14,411	19,644	18,674	17,703			19,644	16.7	17.3	23.6	22.4	21.2			23.6	
合併処理浄化槽(個人型)　・（補助対象外）			2,760	2,760	2,760	2,760	2,760			2,760	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3			3.3	
し尿汲み取り			1,305	418	192	0	0			192	1.8	0.6	0.3	0.0	0.0			0.3	
単独処理浄化槽			19,655	19,655	7,308	6,157	4,809			7,308	14.7	14.7	5.5	4.6	3.6			5.5	
合　計			40,056	39,622	31,921	29,458	26,988			31,921	59.2	88.3	105.1	48.1	44.5			51.8	

注）① 本段の合併処理浄化槽は、浄化槽設置整備事業により設置される合併処理浄化槽を記入。

その他関係書類

コーホート分析（コーホート変化率の計算）

阿波市　　単位：人

計算結果　　単位：人

男女、年齢		平成２年 (1990)	平成７年 (1995)	平成12年 (2000)	平成17年 (2005)	平成22年 (2010)	平成27年 (2015)	平成32年 (2020)	平成37年 (2025)	平成42年 (2030)	平成47年 (2035)	平成52年 (2040)	平成57年 (2045)
総数	計	43 265	42 595	42 384	41 075	39 167	36 798	34 408	31 921	29 458	26 988	24 505	22 137
	0～ 4歳	1 956	1 719	1 613	1 429	1 278	1 278	1 210	1 119	1 047	997	974	956
	5～ 9	2 678	2 134	1 904	1 759	1 556	1 392	1 392	1 318	1 219	1 141	1 087	1 062
	10～14	3 201	2 764	2 224	1 925	1 761	1 558	1 394	1 394	1 320	1 221	1 143	1 089
	15～19	2 867	2 718	2 399	1 864	1 610	1 473	1 303	1 166	1 166	1 104	1 021	956
	20～24	1 790	2 249	2 109	1 842	1 289	1 113	1 018	901	806	806	763	706
	25～29	1 886	1 921	2 422	2 194	1 814	1 269	1 096	1 002	887	793	793	751
	30～34	2 493	1 943	2 053	2 421	2 154	1 781	1 246	1 076	984	871	779	779
	35～39	3 358	2 638	2 107	2 067	2 436	2 167	1 792	1 254	1 083	990	876	783
	40～44	3 688	3 374	2 740	2 137	2 068	2 437	2 168	1 793	1 255	1 084	991	877
	45～49	2 498	3 732	3 434	2 688	2 152	2 083	2 455	2 184	1 806	1 264	1 092	998
	50～54	2 666	2 501	3 773	3 437	2 641	2 114	2 046	2 411	2 145	1 774	1 242	1 073
	55～59	3 292	2 605	2 567	3 745	3 397	2 610	2 089	2 022	2 383	2 120	1 753	1 227
	60～64	3 434	3 211	2 615	2 513	3 706	3 362	2 583	2 067	2 001	2 358	2 098	1 735
	65～69	2 602	3 275	3 096	2 535	2 474	3 648	3 309	2 542	2 034	1 969	2 320	2 064
	70～74	1 884	2 397	2 993	2 897	2 402	2 344	3 456	3 135	2 408	1 927	1 865	2 197
	75～79	1 501	1 571	2 092	2 628	2 564	2 126	2 075	3 059	2 775	2 131	1 705	1 650
	80～84	898	1 097	1 260	1 725	2 126	2 074	1 720	1 679	2 475	2 245	1 724	1 379
	85～89	444	534	706	829	1 173	1 446	1 411	1 170	1 142	1 683	1 527	1 173
	90歳以上	129	212	277	440	566	523	645	629	522	510	752	682

男女、年齢		平成２年 (1990)	平成７年 (1995)	平成12年 (2000)	平成17年 (2005)	平成22年 (2010)	平成27年 (2015)	平成32年 (2020)	平成37年 (2025)	平成42年 (2030)	平成47年 (2035)	平成52年 (2040)	平成57年 (2045)
男	計	20 806	20 387	24 128	19 429	18 492	17 436	16 277	14 999	13 638	12 237	10 896	9 700
	0 ～ 4歳	1 023	838	4 621	727	654	654	586	495	423	373	350	332
	5 ～ 9	1 405	1 103	934	902	792	712	712	638	539	461	407	382
	10～14	1 684	1 450	1 098	947	892	783	704	704	631	533	456	403
	15～19	1 393	1 417	1 187	944	769	724	636	572	572	513	433	370
	20～24	826	1 055	1 089	926	637	519	489	430	387	387	347	293
	25～29	926	964	1 124	1 063	899	618	504	475	418	376	376	337
	30～34	1 219	938	1 052	1 161	1 062	898	617	503	474	417	375	375
	35～39	1 675	1 282	1 004	1 011	1 206	1 103	933	641	523	493	434	390
	40～44	1 938	1 677	1 321	1 024	1 001	1 194	1 092	924	635	518	488	430
	45～49	1 254	1 958	1 608	1 313	1 025	1 002	1 195	1 093	925	636	519	489
	50～54	1 271	1 251	1 881	1 715	1 286	1 004	981	1 170	1 070	906	623	508
	55～59	1 568	1 235	1 439	1 935	1 677	1 258	982	960	1 145	1 047	887	610
	60～64	1 592	1 509	1 232	1 251	1 924	1 667	1 250	976	954	1 138	1 041	882
	65～69	1 127	1 478	1 426	1 181	1 220	1 876	1 625	1 219	952	931	1 111	1 016
	70～74	792	998	1 301	1 288	1 087	1 123	1 727	1 496	1 122	876	857	1 023
	75～79	602	621	907	1 085	1 083	914	944	1 452	1 258	944	737	721
	80～84	323	392	531	618	796	795	671	693	1 066	924	693	541
	85～89	148	166	270	236	356	459	458	387	400	615	533	400
	90歳以上	40	55	103	102	126	133	171	171	144	149	229	198

男女、年齢		平成２年 (1990)	平成７年 (1995)	平成12年 (2000)	平成17年 (2005)	平成22年 (2010)	平成27年 (2015)	平成32年 (2020)	平成37年 (2025)	平成42年 (2030)	平成47年 (2035)	平成52年 (2040)	平成57年 (2045)
女	計	22 459	22 208	26 562	21 646	20 675	19 345	18 087	16 852	15 723	14 648	13 532	12 410
	0 ～ 4歳	933	881	4 976	702	624	624	624	624	624	624	624	624
	5 ～ 9	1 273	1 031	944	857	764	679	679	679	679	679	679	679
	10～14	1 517	1 314	1 065	978	869	775	689	689	689	689	689	689
	15～19	1 474	1 301	1 151	920	841	747	666	592	592	592	592	592
	20～24	964	1 194	1 095	916	652	596	529	472	420	420	420	420
	25～29	960	957	1 204	1 131	915	651	595	528	471	419	419	419
	30～34	1 274	1 005	1 096	1 260	1 092	883	628	574	509	454	404	404
	35～39	1 683	1 356	1 111	1 056	1 230	1 066	862	613	560	497	443	394
	40～44	1 750	1 697	1 328	1 113	1 067	1 243	1 077	871	619	565	501	447
	45～49	1 244	1 774	1 615	1 375	1 127	1 080	1 258	1 090	882	627	572	507
	50～54	1 395	1 250	1 764	1 722	1 355	1 111	1 065	1 241	1 075	870	618	564
	55～59	1 724	1 370	1 419	1 810	1 720	1 353	1 109	1 063	1 239	1 073	868	617
	60～64	1 842	1 702	1 427	1 262	1 782	1 693	1 332	1 092	1 047	1 220	1 057	855
	65～69	1 475	1 797	1 570	1 354	1 254	1 771	1 683	1 324	1 085	1 040	1 212	1 050
	70～74	1 092	1 399	1 672	1 609	1 315	1 218	1 720	1 635	1 286	1 054	1 010	1 177
	75～79	899	950	1 323	1 543	1 481	1 210	1 121	1 583	1 505	1 184	970	930
	80～84	575	705	931	1 107	1 330	1 277	1 043	966	1 364	1 297	1 020	836
	85～89	296	368	548	593	817	982	943	770	713	1 007	958	753
	90歳以上	89	157	323	338	440	386	464	446	364	337	476	453

表Ⅱ-2　都道府県別　平均世帯人員の推移

都道府県	平均世帯人員					
	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年
全　国	2.42	2.34	2.29	2.25	2.22	2.20
北海道	2.21	2.14	2.10	2.07	2.05	2.04
青森県	2.61	2.51	2.44	2.38	2.34	2.30
岩手県	2.69	2.60	2.53	2.48	2.44	2.40
宮城県	2.56	2.48	2.43	2.38	2.35	2.32
秋田県	2.71	2.62	2.55	2.50	2.45	2.41
山形県	2.94	2.84	2.77	2.71	2.65	2.59
福島県	2.76	2.65	2.58	2.53	2.49	2.45
茨城県	2.68	2.60	2.54	2.49	2.45	2.41
栃木県	2.65	2.56	2.50	2.45	2.41	2.38
群馬県	2.61	2.53	2.47	2.43	2.39	2.37
埼玉県	2.50	2.42	2.35	2.31	2.28	2.26
千葉県	2.44	2.36	2.31	2.27	2.25	2.24
東京都	2.03	1.97	1.93	1.90	1.88	1.87
神奈川県	2.33	2.25	2.19	2.15	2.13	2.12
新潟県	2.77	2.68	2.61	2.55	2.49	2.45
富山県	2.79	2.70	2.64	2.58	2.54	2.50
石川県	2.58	2.51	2.46	2.41	2.38	2.36
福井県	2.86	2.77	2.71	2.65	2.60	2.56
山梨県	2.58	2.49	2.43	2.38	2.34	2.32
長野県	2.66	2.59	2.53	2.49	2.45	2.43
岐阜県	2.78	2.71	2.66	2.61	2.57	2.54
静岡県	2.65	2.57	2.51	2.47	2.43	2.39
愛知県	2.49	2.43	2.38	2.34	2.31	2.29
三重県	2.59	2.52	2.46	2.42	2.39	2.36
滋賀県	2.69	2.62	2.57	2.52	2.49	2.46
京都府	2.31	2.24	2.18	2.15	2.13	2.11
大阪府	2.28	2.20	2.14	2.10	2.08	2.07
兵庫県	2.44	2.36	2.30	2.26	2.23	2.22
奈良県	2.63	2.55	2.49	2.45	2.43	2.40
和歌山県	2.50	2.41	2.35	2.31	2.28	2.25
鳥取県	2.71	2.63	2.57	2.53	2.50	2.46
島根県	2.66	2.58	2.53	2.50	2.47	2.44
岡山県	2.52	2.46	2.41	2.38	2.35	2.33
広島県	2.36	2.29	2.24	2.21	2.20	2.19
山口県	2.36	2.29	2.25	2.22	2.20	2.20
徳島県	2.52	2.44	2.38	2.34	2.31	2.28
香川県	2.49	2.41	2.36	2.32	2.29	2.27
愛媛県	2.37	2.30	2.25	2.22	2.20	2.19
高知県	2.30	2.22	2.16	2.12	2.10	2.08
福岡県	2.35	2.27	2.22	2.19	2.17	2.15
佐賀県	2.80	2.72	2.66	2.61	2.58	2.55
長崎県	2.47	2.39	2.33	2.29	2.27	2.25
熊本県	2.57	2.50	2.45	2.42	2.39	2.37
大分県	2.41	2.35	2.31	2.28	2.26	2.24
宮崎県	2.40	2.33	2.29	2.26	2.24	2.23
鹿児島県	2.27	2.20	2.16	2.15	2.14	2.14
沖縄県	2.63	2.51	2.43	2.37	2.33	2.30

計算シート1　家屋間限界距離の算定表

（周辺家屋1戸を集合処理区域に加えるか、個別処理とするかの判定）

部分に、必要項目を記入する

項　目			単位	計算1	計算2	計算3	計算4
接続の元になる集合処理	集合処理区域の番号			A－1	A－2	A－3	
	地区名			阿波中央	一条西	柿原東	
	整備手法の別			下水道	集排	集排	
	将来人口等（平成○○年度末）						
	定住家屋	戸数	（戸）	2,814	457	303	
	（一般世帯）	人口	（人）	7,853	1,247	1,028	
	定住換算	戸数	（戸）	3,087	570	519	
	（工場等含む）	人口	（人）	8,591	1,910	1,220	
	1戸あたり人口（将来）		（人/戸）	2.40	2.40	2.40	
	1人あたり汚水量	日最大	（m^3/日）	0.44	0.44	0.44	
	汚水量（定住換算）	日最大	（m^3/日）	3,780	840	537	0
	用地費単価		（万円/m^2）	1.5	1.5	1.5	
ﾏﾝﾎｰﾙﾎﾟﾝﾌﾟ（接続のために必要な基数）			（基）	0	0	0	

自動計算

周辺家屋(1戸)を集合処理に接続する場合　費用(A)（ただし、接続管渠費用は含まず）							
集合処理（＋1戸）	建設費	処理場	（万円/年）	7440.4	1057.4	784.8	0.0
		用地	（万円/年）	350.3	15.4	11.7	0.0
		ﾏﾝﾎｰﾙﾎﾟﾝﾌﾟ	（万円/年）	0.0	0.0	0.0	0.0
	維持管理	処理場	（万円/年）	6295.3	1012.0	759.0	0.0
		ﾏﾝﾎｰﾙﾎﾟﾝﾌﾟ	（万円/年）	0.0	0.0	0.0	0.0
	計		（万円/年）	**14,086.0**	**2,084.8**	**1,555.5**	**0**
周辺家屋(1戸)を個別処理とした場合　費用(B)							
集合処理	建設費	処理場	（万円/年）	7,439.5	1,056.6	783.8	0.0
		用地	（万円/年）	350.3	15.4	11.7	0.0
	維持管理	処理場	（万円/年）	6,294.3	1,011.2	758.1	0.0
個別処理（1戸）	建設費		（万円/年）	2.9	2.9	2.9	0.0
	維持管理費		（万円/年）	7.0	7.0	7.0	0.0
	計		（万円/年）	**14,094.0**	**2,093.1**	**1,563.5**	**0**
家屋間限界距離			（m）	**66.7**	**102.6**	**98.9**	**整備手法の選択必要**

※家屋間限界距離：費用(A)と費用(B)が等しくなる接続管渠の延長

計算シート2 検討単位区域（確定区域以外）の詳細調書

市町村名	阿波市

項目		単位	区域(1)	区域(2)	区域(3)	区域(4)	区域(5)	区域(6)	区域(7)	区域(8)	区域(9)
検討単位区域の諸元	集合処理区域の番号①		B-1	B-2	B-3	B-4	B-5	B-6	B-7	B-8	B-9
	地区名		阿波西部1	阿波西部2	阿波西部3	阿波西部4	阿波東部1	阿波東部2	阿波馬場	上成	上成吉田
	整備手法の別		集排	集排	集排	集排	集排	集排	集排	集排	集排
	区域面積②	(ha)	117.0	57.9	119.2	475.5	243.1	50.7	42.0	97.2	74.8
	将来人口等(平成24年度末)										
	定住家屋 戸数	(戸)	442	381	427	1,313	1,135	518	107	256	207
	(一般世帯) 人口	(人)	1,003	928	1,067	3,059	2,490	1,037	279	601	512
	定住換算③ 戸数	(戸)	442	381	427	1,313	1,135	518	107	256	207
	(工場等含む) 人口	(人)	1,003	928	1,067	3,059	2,490	1,037	279	601	512
	1戸あたり人口(将来)	(人/戸)	2.40	2.40	2.40	2.40	2.40	2.40	2.40	2.40	2.40
	一般世帯以外の事業所、公共施設等④		－	－	－	－	－	－	－	－	－
	管渠延長	(m)	12,400	11,300	15,800	56,400	44,000	11,700	6,200	9,100	7,700
	用地費単価	(万円/m^2)	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5
	ﾏﾝﾎｰﾙﾎﾟﾝﾌﾟ基数	(基)	7	7	7	28	26	8	10	9	5
	特記事項							既整備区域等に接続可能			
	1人あたり汚水量 日最大	(m^3/日)	0.44	0.44	0.44	0.44	0.44	0.44	0.44	0.44	0.44
	汚水量 ⑤ (定住換算) 日最大	(m^3/日)	441	408	469	1,346	1,096	456	123	264	225

自動計算

集合処理経費	建設費 管渠	(万円/年)	964	879	1,229	4,387	3,422	910	482	708	599
	処理場	(万円/年)	688	653	717	1,446	1,261	703	293	489	440
	用地	(万円/年)	10	10	11	20	18	11	5	8	7
	ﾏﾝﾎｰﾙﾎﾟﾝﾌﾟ	(万円/年)	168	168	168	672	624	192	240	216	120
	維持管理費 管渠	(万円/年)	38	35	49	175	136	36	19	28	24
	処理場	(万円/年)	668	636	696	1,369	1,199	683	294	481	434
	ﾏﾝﾎｰﾙﾎﾟﾝﾌﾟ	(万円/年)	154	154	154	616	572	176	220	198	110
	計	(万円/年)	**2,692**	**2,535**	**3,023**	**8,684**	**7,232**	**2,711**	**1,554**	**2,128**	**1,733**
個別処理	建設費	(万円/年)	1,269	1,094	1,226	3,771	3,260	1,488	307	735	594
	維持管理費	(万円/年)	3,094	2,667	2,989	9,191	7,945	3,626	749	1,792	1,449
	計	(万円/年)	**4,363**	**3,761**	**4,215**	**12,962**	**11,205**	**5,114**	**1,056**	**2,527**	**2,043**
経済比較結果⑥ 集合処理が有利かどうか			○	○	○	○	○	○	×	○	○

計算シート4　集合処理区域（確定区域含む）同士の接続検討

項　　日	単位	接続検討１（集合＋集合）				接続検討２（集合＋集合）				接続検討３（集合＋集合）			
		接続しない場合(接続元)			接続する場合	接続しない場合(接続元)			接続する場合	接続しない場合(接続元)			接続する場合
		集合区域1（接続元）	集合処理2	接続ルート沿い家屋・接続管渠	接続後の区域	集合区域1（接続元）	集合処理2	接続ルート沿い家屋・接続管渠	接続後の区域	集合区域1（接続元）	集合処理2	接続ルート沿い家屋・接続管渠	接続後の区域
		（ア）	（イ）	（ウ）	（ア+イ+ウ）	（ア）	（イ）	（ウ）	（ア+イ+ウ）	（ア）	（イ）	（ウ）	（ア+イ+ウ）
区域の諸元　集合処理区域の番号①		B－1	B－7		A－4	B－2	B－3		A－5	A－4	A－5		A－4(修正)
整備手法の別		集排	集排		集排	集排	集排		集排	集排	集排		集排
区域面積②	(ha)	117.0	42.0		159.0	57.9	119.2		177.1	159.0	177.1		336.1
将来人口等（平成42年度末）													
定住家屋　戸数	(戸)	442	107	0	549	381	427	0	808	549	808	0	1,357
（一般世帯）　人口	(人)	1,003	279	0	1,282	928	1,067	0	1,995	1,282	1,995	0	3,277
定住換算③　戸数	(戸)	442	107	0	549	381	427	0	808	549	808	0	1,357
（工場等含む）　人口	(人)	1,003	279	0	1,282	928	1,067	0	1,995	1,282	1,995	0	3,277
1戸あたり人口（将来）	(人/戸)	2.28	2.28	2.28	2.34	2.28	2.28	2.28	2.47	2.28	2.28	2.28	2.41
一般世帯以外の事業所、公共施設等④		－	－	－		－	－	－		－	－	－	
管渠延長（接続管渠は必須）	(m)	12,400	6,200	500	19,100	11,300	15,800	550	27,650	19,100	27,650	600	47,350
用地費単価	(万円/m^2)	1.5	1.5		1.5	1.5	1.5		1.5	1.5	1.5		1.5
ﾏﾝﾎｰﾙﾎﾟﾝﾌﾟ基数	(基)	7	10	1	18	7	7	3	17	18	17	1	36
1人あたり汚水量　日最大	(m^3/日)	0.44	0.44	0.44	0.44	0.44	0.44	0.44	0.44	0.44	0.44	0.44	0.44
汚水量 ⑤（定住換算）日最大	(m^3/日)	441	123	0	564	408	469	0	878	564	878	0	1,442
		自動計算				自動計算				自動計算			
集合処理経費　建設費　管渠	(万円/年)	964.4	482.2		1,485.6	878.9	1,228.9		2,150.6	1,485.6	2,150.6		3,682.8
処理場	(万円/年)	687.9	293.3		810.1	653.2	716.8		1,087.7	810.1	1,087.7		1,513.9
用地	(万円/年)	10.3	5.2		12.0	9.8	10.7		15.8	12.0	15.8		20.1
ﾏﾝﾎｰﾙﾎﾟﾝﾌﾟ	(万円/年)	168.0	240.0		432.0	168.0	168.0		408.0	432.0	408.0		864.0
維持管理費　管渠	(万円/年)	38.4	19.2		59.2	35.0	49.0		85.7	59.2	85.7		146.8
処理場	(万円/年)	668.4	293.7		782.6	635.9	695.5		1039.9	782.6	1039.9		1430.6
ﾏﾝﾎｰﾙﾎﾟﾝﾌﾟ	(万円/年)	154.0	220.0		396.0	154.0	154.0		374.0	396.0	374.0		792.0
計	(万円/年)	**2, 692**	**1, 554**	**0**	**3, 978**	**2, 535**	**3, 023**	**0**	**5, 162**	**3, 978**	**5, 162**	**0**	**8, 450**
個別処理　建設費	(万円/年)			0				0				0	
維持管理費	(万円/年)			0				0				0	
計	(万円/年)	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**

		接続しない場合	接続する場合	接続しない場合	接続する場合	接続しない場合	接続する場合
総費用（建設費＋維持管理費）	(万円/年)	**4, 245**	**3, 978**	**5, 558**	**5, 162**	**9, 139**	**8, 450**
経済比較結果		**接続が（○）経済的**		**接続が（○）経済的**		**接続が（○）経済的**	

※　集合処理区域内の管渠延長の入力が無くても、経済比較結果に変わりはない。

計算シート4　集合処理区域（確定区域含む）

項　　日	単位	接続検討４（集合＋集合）				接続検討５（集合＋集合）				接続検討６（集合＋集合）			
		接続しない場合(接続元)			接続する場合	接続しない場合(接続元)			接続する場合	接続しない場合(接続元)			接続する場合
		集合区域1（接続元）	集合処理2	接続ルート沿い家屋・接続管渠	接続後の区域	集合区域1（接続元）	集合処理2	接続ルート沿い家屋・接続管渠	接続後の区域	集合区域1（接続元）	集合処理2	接続ルート沿い家屋・接続管渠	接続後の区域
		（ア）	（イ）	（ウ）	（ア+イ+ウ）	（ア）	（イ）	（ウ）	（ア+イ+ウ）	（ア）	（イ）	（ウ）	（ア+イ+ウ）
区域の諸元　集合処理区域の番号①		A－4(修正)	B－4		A－4(修正)	B－5	B－8		A－5	A－5	B－9		A－5(修正)
整備手法の別		集排	集排		集排	集排	集排		集排	集排	集排		集排
区域面積②	(ha)	336.1	475.5		811.6	243.1	97.2	3.0	343.3	343.3	74.8		418.1
将来人口等(平成42年度末)													
定住家屋　戸数	(戸)	1,357	1,313	0	2,670	1,135	256	2	1,393	1,393	207	4	1,604
（一般世帯）　人口	(人)	3,277	3,059	0	6,336	2,490	601	5	3,096	3,096	512	9	3,617
定住換算③　戸数	(戸)	1,357	1,313	0	2,670	1,135	256	2	1,393	1,393	207	4	1,604
（工場等含む）　人口	(人)	3,277	3,059	0	6,336	2,490	601	5	3,096	3,096	512	9	3,617
1戸あたり人口(将来)	(人/戸)	2.28	2.28	2.28	2.37	2.28	2.28	2.28	2.22	2.28	2.28	2.28	2.25
一般世帯以外の事業所、公共施設等④													
管渠延長（接続管渠は必須）	(m)	47,350	56,400	600	104,350	44,000	9,100	800	53,900	53,900	7,700	1,100	62,700
用地費単価	(万円/m^2)	1.5	1.5		1.5	1.5	1.5		1.5	1.5	1.5		1.5
マンホールポンプ基数	(基)	36	28	1	65	26	9		35	35	5	2	42
1人あたり汚水量　日最大	(m^3/日)	0.44	0.44	0.44	0.44	0.44	0.44	0.44	0.44	0.44	0.44	0.44	0.44
汚水量 ⑤（定住換算）日最大	(m^3/日)	1,442	1,346	0	2,788	1,096	264	2	1,362	1,362	225	4	1,591
					自動計算				自動計算				自動計算
集合処理経費　建設費　管渠	(万円/年)	3,682.8	4,386.7		8,116.1	3,422.2	707.8		4,192.2	4,192.2	598.9		4,876.7
処理場	(万円/年)	1,513.9	1,446.0		2,349.0	1,260.8	489.0		1,457.5	1,457.5	439.5		1,616.8
用地	(万円/年)	20.1	19.6		18.7	17.8	7.6		19.7	19.7	7.0		20.8
マンホールポンプ	(万円/年)	864.0	672.0		1560.0	624.0	216.0		840.0	840.0	120.0		1008.0
維持管理費　管渠	(万円/年)	146.8	174.8		323.5	136.4	28.2		167.1	167.1	23.9		194.4
処理場	(万円/年)	1430.6	1368.7		2185.4	1199.1	480.9		1379.1	1379.1	433.9		1524.2
マンホールポンプ	(万円/年)	792.0	616.0		1430.0	572.0	198.0		770.0	770.0	110.0		924.0
計	(万円/年)	**8, 450**	**8, 684**	**0**	**15, 983**	**7, 232**	**2, 128**	**0**	**8, 826**	**8, 826**	**1, 733**	**0**	**10, 165**
個別処理　建設費	(万円/年)			0				7				14	
維持管理費	(万円/年)			0				14				28	
計	(万円/年)	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**21**	**0**	**0**	**0**	**42**	**0**

		接続しない場合	接続する場合	接続しない場合	接続する場合	接続しない場合	接続する場合
総費用(建設費＋維持管理費)	(万円/年)	**17, 134**	**15, 983**	**9, 381**	**8, 826**	**10, 601**	**10, 165**
経済比較結果		**接続が（○）経済的**		**接続が（○）経済的**		**接続が（○）経済的**	

計算シート4　集合処理区域（確定区域含む）

項　　日	単位	接続検討４（集合＋集合）				接続検討５（集合＋集合）				接続検討６（集合＋集合）			
		接続しない場合(接続元)			接続する場合	接続しない場合(接続元)			接続する場合	接続しない場合(接続元)			接続する場合
		集合区域1（接続元）	集合処理2	接続ルート沿い家屋・接続管渠	接続後の区域	集合区域1（接続元）	集合処理2	接続ルート沿い家屋・接続管渠	接続後の区域	集合区域1（接続元）	集合処理2	接続ルート沿い家屋・接続管渠	接続後の区域
		（ア）	（イ）	（ウ）	（ア+イ+ウ）	（ア）	（イ）	（ウ）	（ア+イ+ウ）	（ア）	（イ）	（ウ）	（ア+イ+ウ）
区域の諸元　集合処理区域の番号①		A－2	B－6		A－2(修正)								
整備手法の別		集排	集排		集排				0				0
区域面積②	(ha)	98.0	50.7		148.7				0.0				0.0
将来人口等（平成42年度末）													
定住家屋　戸数	(戸)	457	518	3	978			0	0			0	0
（一般世帯）　人口	(人)	1,247	1,037	7	2,291			0	0			0	0
定住換算③　戸数	(戸)	570	518	3	1,091			0	0			0	0
（工場等含む）　人口	(人)	1,910	1,037	7	2,954			0	0			0	0
1戸あたり人口（将来）	(人/戸)	2.28	2.28	2.28	2.71				#DIV/0!				#DIV/0!
一般世帯以外の事業所、公共施設等④													
管渠延長　（接続管渠は必須）	(m)	14,700	11,700	800	27,200				0			1,000	1,000
用地費単価	(万円/m^2)	1.5	1.5		1.5				0.0				0.0
ﾏﾝﾎｰﾙﾎﾟﾝﾌﾟ基数	(基)	2	8	3	13				0				0
1人あたり汚水量　日最大	(m^3/日)	0.44	0.44	0.44	0.44				#DIV/0!				#DIV/0!
汚水量　⑤　(定住換算)　日最大	(m^3/日)	840	456	3	1,300	0	0	0	0	0	0	0	0
					自動計算				自動計算				自動計算
集合処理経費　建設費　管渠	(万円/年)	1,143.3	910.0		2,115.6	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		113.9
処理場	(万円/年)	1,056.6	703.3		1,412.7	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0
用地	(万円/年)	15.4	10.5		19.3	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0
ﾏﾝﾎｰﾙﾎﾟﾝﾌﾟ	(万円/年)	48.0	192.0		312.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0
維持管理費　管渠	(万円/年)	45.6	36.3		84.3	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		6.0
処理場	(万円/年)	1011.2	682.9		1338.2	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0
ﾏﾝﾎｰﾙﾎﾟﾝﾌﾟ	(万円/年)	44.0	176.0		286.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0
計	(万円/年)	**3,364**	**2,711**	**0**	**5,568**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**120**
個別処理　建設費	(万円/年)			11				0				0	
維持管理費	(万円/年)			21				0				0	
計	(万円/年)	**0**	**0**	**32**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**

		接続しない場合	接続する場合	接続しない場合	接続する場合	接続しない場合	接続する場合
総費用（建設費＋維持管理費）	(万円/年)	**6,107**	**5,568**	**0**	**0**	**0**	**120**
経済比較結果		**接続が（○）経済的**		**整備手法の選択必要**		**整備手法の選択必要**	